

Journal of IPCs vol.35

<http://www.cc.oita-u.ac.jp/journal/vol.35>

▶ 巻頭言

『新教育情報システムについて』/吉田和幸

▶ 業務報告

『情報基盤センターにおけるspam 対策の現状』/吉田和幸

平成25年度委員会・会議

平成25年度業務記録/トラブル対応記録

平成25年度教室使用状況

学内キャンパスネットワークシステム構成図

基盤情報システム構成図

▶ 委員会名簿

▶ センター利用案内

情報基盤センター
(旦野原キャンパス)

医学情報センター
(挾間キャンパス)



大分大学学術情報拠点 (情報基盤センター・医学情報センター)

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地

TEL 097-554-7985 FAX 097-554-7990 URL <http://www.cc.oita-u.ac.jp/>

発行 2014年12月31日 情報基盤専門委員会広報部会

新教育情報システムについて

情報基盤センター
吉田和幸

Journal of IPCs vol.35 の発行にあたり，2015 年 3 月に導入予定の新教育情報システムの教育用 PC システムについて述べる。同時に導入する図書館情報システム等は，それぞれの導入部局からの広報を参照してほしい。

教育用のデスクトップ PC の配置一覧を，表 1 に示す。現システムでは，図書館の学生用 PC と，他の PC とが利用法に関して異なっているため，利用者に混乱を与えていたが，新システムでは，利用法に関して全く同じになるので，利用者は，どこでも同じ環境で PC を利用できる。貸し出し用のラップトップ PC が図書館と医学情報センターに配備されている。

プリンターは，且野原キャンパスでは，図書館と情報基盤センターの 2 か所に集約する(挾間キャンパスは従来通り)。プリンターの利用方法は，従来挾間キャンパスで導入していた IC カードによるオンデマンド印刷に統一する。

今後，2015 年 1 月から 2 月にかけて順次現システムを停止し，新システムへの入れ替えを行う予定であるので，ご協力をお願いしたい。

表 1. 教育用 PC の設置場所

設置場所	台数	
且野原キャンパス	情報基盤センター1	71
	情報基盤センター2	61
	情報基盤センター3	10
	教育福祉科学部 1	31
	教育福祉科学部 2	21
	経済学部	51
	教養教育	75
	図書館	20
	図書館(貸出用ノート PC)	10
	挾間キャンパス	情報処理実習室
自己学習室		60
チュートリアル教室		26
臨床講義棟ホール		20
看護学科 1F 標本資料室		10
医学情報センター		1
学務課(貸出用ノート PC)		15
医学図書館(貸出用ノート PC)		20
看護学科(貸出用ノート PC)		16
医学情報センター(貸出用ノート PC)	1	

情報基盤センターにおける spam 対策の現状

情報基盤センター
吉田和幸

情報基盤センターで運用しているメールサーバでの spam 対策について、現状をまとめる。

メールサーバの構成を図 1 に示す。

インターネットを通して送られてくるメールは、ajimu1 サーバの mae1 と名付けたプロセスで受信後、spam 対策を受け、ato と名付けた配送用のプロセスを経由して、web-m(DeepMail)へ送られる。学内から送られたメールも mae1 が受け取り、spam 対策後、fg(Proself[1])で、巨大な添付ファイルをメール本体から分離し、Webサーバに保存したのち(巨大なファイルが添付されていない)、ato プロセスで、宛先のメールサーバに送られる。

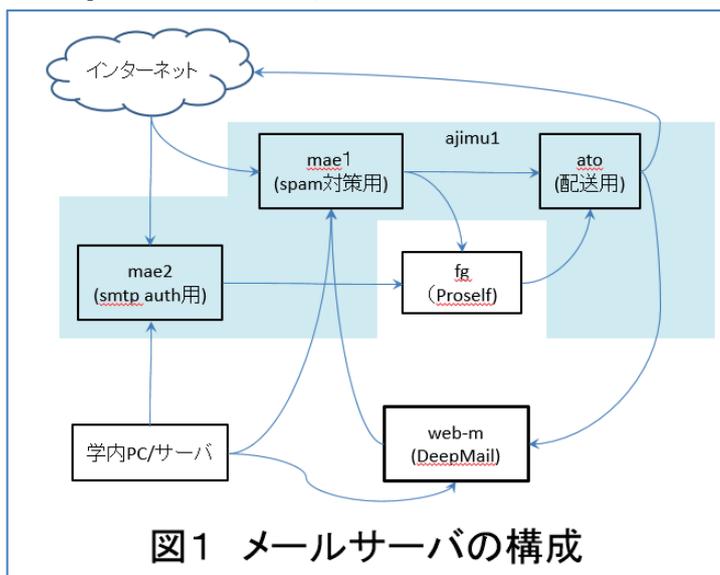


図1 メールサーバの構成

プロセス mae1 と DeepMail[2]とで、spam 対策を行っている。図 2 に、mae1 での spam 対策の適用順を示す。

まず、大分大宛のメールに関しては、LDAP サーバにメールアドレスを確認して、宛先不明メールを受け取らない。いったん受け取って、DeepMail まで配送されたときに宛先不明エラーにするという方法では、送信元を偽装する spam に対してメールサーバの資源を無駄に消費することになる。学外へのメールに関しては、メールアドレスのドメイン部(メールアドレスの@より右側)の DNS の登録状況を確認する。これにより、多少のメールアドレスの書き間違いは、この場でエラーになる。有名なドメインに関しては、それに似たドメイン名が既に DNS に登録されている(gmail.com, hotmail.com に対して、gmale.com, hatmail.com など)ため、この部分でエラーにならず、配送段階(ato)で宛先不明になる場合も多い。

次に、送ってきたメールサーバの IP アドレスについて、whitelist への登録状況を確認し、登録されていれば、その後の spam 対策を適用せず、受信する。whitelist は、情報基盤センターで独自に作成したもの(登録数約 30000 件)と dnswl.org[3]との 2 つを利用している。

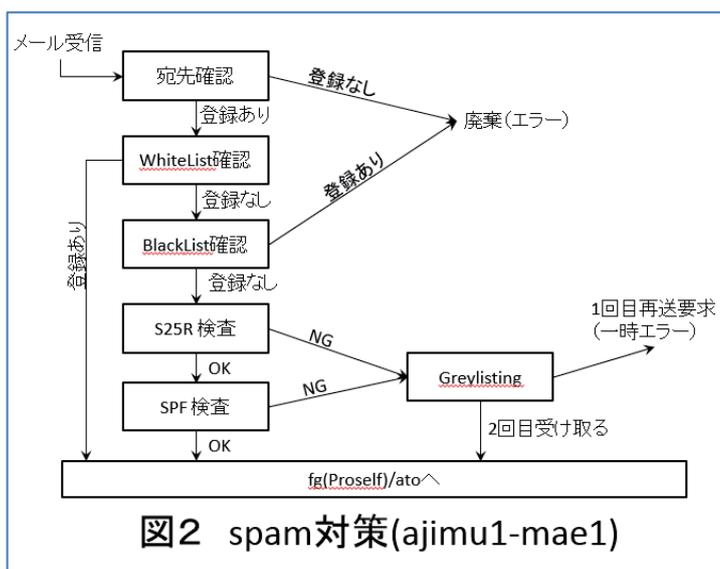


図2 spam対策(ajimu1-mae1)

whitelist に登録がなかったメールサーバについて、blacklist への登録状況を確認し、登録されていれば、受信拒否する。blacklist は、sorbs.net[4], spamhaus.org[5], jipgg.org[6], virbl.bit.nl[7]の4つを利用している。blacklist は、登録後、削除依頼の受付等、運用が面倒なので、情報基盤センター独自の blacklist は運用していない。

その後、S25R, SPF を適用し、両方とも OK であれば、受信する。どちらかでも、NG(spam の疑いあり)であれば、greylisting を適用する。

SPF(Sender Policy Framework)[8] とは SMTP によるメールの受信時に、送信者の正当性を検証し送信者のドメインの詐称を防ぐ送信ドメイン認証方式である。SPF はメール受信時に、メールが送信者メールアドレスのドメインから送信されたものかどうかを検証することで、メールの正当性を確認する。送信側はあらかじめ自ドメインの権威 DNS サーバに、自ドメインでメール送信を許可するメールサーバを特定する SPF レコードを登録する。同時にその他のメールサーバからメールの送信があった場合の判定を SPF レコードの末尾に「記号(+, -, ~)all」の形式で記述する。「+all」は当該ドメインの送信メールサーバとして認証(pass), 「-all」は拒否(fail), 「~all」は当該ドメインの送信メールサーバではないが、通常 MTA の可能性があることを示す(softfail)。

ボットに感染したエンドユーザコンピュータからの spam を排除する対策のとして S25R(Selective SMTP Rejection)[9] がある。S25R は接続してきたメールサーバのホスト名(FQDN: Full Qualified Domain Name)を S25R のルールと照合し、エンドユーザコンピュータであるかどうかを推定して、SMTP アクセスを拒否する。エンドユーザコンピュータの多くは FQDN を設定していない。また、エンドユーザコンピュータに対して FQDN が設定が、IP アドレスの下位 16 ビットに相当する数字など管理上の便宜のための数字を多く含むことが多い。これを利用して正当なメールサーバかどうかを判定する。

greylisting [10] は tempfailing 手法のひとつで、「spam 発信 MTA は再送をしない」との仮説に基づいた対策手法である。一時的に受信を拒否し、一定時間は再送されたメールを受けずに、一定時間経過後に再送されたメールのみを受信する。再送したメールサーバの情報は一定期間 greylisting の autowhitelist に登録される。再送されたメールの受け取り開始時間は受信者側が設定する。autowhitelist に登録されていれば、greylisting を適用しても再送要求はせず、すぐにメールを受信する。多くの spam 発信メールサーバは短時間に大量の spam を送信することを重視するので、再送要求には応じないことが多く、greylisting による spam 排除の効果が高い。しかし、送信元メールサーバに対して再送を要求するため配送遅延が大きくなり、送信元メールサーバの再送間隔の設定によっては、1 時間以上の遅延が発生する場合もある。

DeepMail では、メールの本文による spam 判定と添付ファイルの virus 判定とを行っている。

greylisting での再送要求の割合は、全受信メール(spam でない)に対して、SPF, S25R 導入前は 43%(2011 年 7 月～9 月)であったが、導入後 17%(2013 年 1 月～3 月の運用結果)になった。S25R, SPF の導入により、greylisting の適用割合を減らすことができた。

[1] <https://www.proself.jp/>

[2] <http://www.deepsoft.co.jp/products/MailSuite/mailsuite01.html>

- [3] dnswl.org: <https://www.dnswl.org>
- [4] sorbs.net: <http://www.sorbs.net>
- [5] spamhaus.org: <http://www.spamhaus.org>
- [6] jppg.org: <http://www.jppg.org>
- [7] virbl.bit.nl: <http://virbl.bit.nl>
- [8] Schlitt, W.: Sender Policy Framework (SPF) for Authorizing Use of Domains in E-Mail, RFC4408 (2006).
- [9] 阻止率 99%のスパム対策方式の研究報告,
<http://www.gabacho-net.jp/anti-spam/anti-spam-system.html>
- [10] Greylisting.org – a great weapon against spammer,
<http://www.greylisting.org/>

委員会／会議

平成 25 年

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 4/26 | 第 1 回学術情報拠点運営会議 |
| 6/26 | 第 2 回学術情報拠点運営会議 |
| 9/9-10 | 第 10 回国立大学法人情報系センター協議会総会（千葉大学） |
| 9/11 | 学認 CAMP2013（千葉大学） |
| 9/17 | 第 3 回学術情報拠点運営会議 |
| 10/21 | 平成 25 年度ノード校担当者会議（国立情報学研究所） |
| 11/26 | 第 4 回学術情報拠点運営会議 |
| 12/13 | 第 5 回学術情報拠点運営会議 |
| 12/17 | 情報・システム研究機構シンポジウム 2013（学術総合センター） |
| 12/18-20 | 大学 ICT 推進協議会 2013 年度年次大会 |

平成 26 年

- | | |
|------|-----------------|
| 3/31 | 第 6 回学術情報拠点運営会議 |
|------|-----------------|

平成25年度業務記録（情報基盤センター業務）

平成25年4月～平成26年3月

- [4 月] 留学生PC・生活オリエンテーション
大学院への学内進学者のメール転送開始
WebClassアップデート
- [5 月] 共通スケジュール利用受付開始
教育福祉科学部IPアドレス利用状況調査
- [6 月] ウィルス感染PCの対応×3
- [7 月] 無線LANアクセスポイント設置について注意喚起
ガスエアコンの室外機が高温で停止
- [8 月] 電気設備年次点検（停電）：発電機レンタル
- [9 月] 技術職員研修
WebClassアップデート
留学生PC・生活オリエンテーション
- [10 月] サーバ証明書更新
Windows XPの利用実態調査
メールの使用容量について注意喚起
- [11 月] webmail領域拡張
(proselfの領域から500GBを切り出し、DeepMailに移す作業)
センター内部規則制定
- [12 月] ウィルス感染PCの対応
WebClassアップデート
学生用プリンタ印刷ポイント変更会議
- [1 月] Baidu-IMEの通信停止
平成26年度情報教育システム（パソコン実習室）の予約開始
- [2 月] パスワードが漏れた可能性のあるIDの調査と対応
- [3 月] ウィルス感染PCの対応
WebClassアップデート
第1回仕様策定委員会（3/10）
第2回仕様策定委員会（3/24）
定年退職者利用者ID継続利用案内送付

- ◆ 利用者ID新規作成申請 27件（人事データによる作成分を除く）
- ◆ ゲストID（短期利用者ID）発行申請 77件

◆ 各種申請書受付件数

(1) 「プリンタ利用申請書」 (様式第1号)	7 1
(2) 「固定 IP アドレス申請書」 (様式第2号)	2 5 8
(3) 「実習室利用申請書」 ※Web フォーム	5 5
(4) 「WebClass コース作成申請書」 ※Web フォーム	1 8 3
(5) 「ワクチンソフト利用申請書」 ※Web フォーム	1 4 7
(6) 「ホスティングサービス利用申請書」 (様式第3号)	7
(7) 「ファイアウォール開放設定申請書」 (様式第4号)	1 9
(8) 「サブドメイン名申請書」 (様式第5号)	0
(9) 「サブネットワーク申請書」 (様式第6号)	0
(10) 「無線 LAN アクセスポイント設置申請書」 (様式第7号)	3 7
(11) 「一時インストール申請書」 (様式第8号)	0
(12) 「メーリングリスト申請書」 (様式第9号)	2 2
(13) 「共通スケジュール作成申請書」 ※Web フォーム	7
(14) 「利用者 ID の利用停止申請書」 ※Web フォーム	3 7

平成25年度業務記録（医学情報センター業務）

平成25年4月～平成26年3月

- [4 月] 医学科・看護学科・大学院生・研修医オリエンテーション実施
- [5 月] 看護学科実習室利用会議
- [6 月] 自己学習室・標本学習室使用方法評価会議
- [7 月]
- [8 月] 臨大端末セキュリティメンテナンス作業(60台)
基盤情報システム学生端末セキュリティメンテナンス作業(267台)
- [9 月]
- [10月] 編入生オリエンテーション実施
自己学習室・標本学習室使用方法評価会議
看護学科講習会
PC・USBデータの取り扱いに関する講習会
- [11月] CBT試験環境構築（集中動作テスト）
第33回医療情報学連合大会（神戸）にてポスター発表
- [12月] 大学ICT推進協議会2013年度年次大会（幕張）にてポスター発表
テレビ会議ソフトウェア” VideoDesktop” 動作確認作業
（九州大学と接続確認）
SEPバージョンアップ対応
- [1 月] 自己学習室・標本学習室使用方法評価会議
CBT試験環境構築2回（体験テスト、本試験）
看護学科講習会
- [2 月] CBT試験環境構築(追試験)
- [3 月] 臨大端末セキュリティメンテナンス作業(60台)
基盤情報システム学生端末セキュリティメンテナンス作業(267台)
個人情報保護研修会
webプリンターポイント追加システム開始
LL教室タブレット端末(ios)無線ネットワーク環境技術支援

◆病院再整備関係

- 周産期TV会議システム構築支援
- 新病棟・救命救急センター棟・病院再整備LAN構築支援
- 既設通信機器の仮撤去

平成25年度 トラブル対応等件数

対応内容	内訳	件数
ウイルス駆除サポート		3
システム機器修理依頼件数	PC	19
	スキャナ	0
	プリンタ	2
	HUB	33
	キーボード	2
	マウス	8
ネットワークトラブル改善対応件数	幹線通信機器トラブル	5
	UPS	4
	無線認証トラブル	2
	meruAP	2
	TV 会議システム関連	2
VOD（ビデオオンデマンド）作成本数		7
瞬快		3
roselb		1
ウィルスソフト		1
webclas		2
フェリカカード入退室		21
個人PC		3
deepmail		1
プロキシサーバ(11)		6
個人プリンタ		11
ファイルサーバに接続出来ない		1
バックアップファイルサーバ		1
ファイルサーバ		1
http への大量アクセス		2
その他ネットワーク接続支援		19

平成25年度 ユーザ登録件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	111	12	10	5	14	6	11	10	5	2	11	44	241
変更	17	15	6	14	8	4	8	3	5	6	2	9	97
廃止	7	4	0	7	4	0	3	3	3	3	0	19	53
計	135	31	16	26	26	10	22	16	13	11	13	72	391

平成25年度 端末申請件数

新規	1340
変更	323
廃止	386

平成25年度 トラブル対応記録

通番	発生日	区分	トラブル/質問内容	システム区分	回答	完了日
209	2013/4/2	要望	ns1サーバのメモリ容量を増やして欲しい。(12GBor16GB)	サーバ	ns1サーバのメモリ容量を16GBに変更作業を実施	2013/4/4
210	2013/4/2	要望	aaaサーバのiptablesで、統合認証システムで使っているいろいろなポートを全世界から受け取るような設定になっています。たとえば、 -A RH-Firewall-1-INPUT -m state --state NEW -m udp -p udp --dport 4300 -j ACCEPT 疑であれば、133.37.221.0/24等に限定できるはず。少なくとも、133.37.0.0/16には、限定できるはず。22番ポートも、大分大と、コムネットのIPアドレスに対して開ければ十分のはず。	サーバ	4300/udp に関して、iptablesのソースIPの範囲を133.37.0.0/16に制限。22番ポートについても制限を実施。	2013/4/5
211	2013/4/5	トラブル	ファイルサーバの時計が約6分時間が進んでいる。	ファイルサーバ	ファイルサーバ起動時にNTPサービスが正常に起動しないことがある既知の不具合であった。そのため、回避策として、ファイルサーバ起動時に、NTPサービスの再起動処理を組み込むことで、強制的に正常起動するように設定を変更。(医学部、且野原共に設定は組み込み済) この設定により、本事象の再発はなくなる。 但し、且野原の1号機からのNTPサーバとの同期(通信)が行えないため、原因調査中。→NTPサーバの変更を行い正常動作を確認。 現在ファイルサーバのファームとしてONTAP8.0P1.7が稼働しているが、根本的な解決を行う場合ONTAP8.0.2P6にファームアップを行う必要がある。今回、対応を回避策と記載しているが、本設定を行うことで事象の再発防止となること、ファームアップの場合、運用への影響が未確認であることから、本回避策による運用を実施したい。	2013/4/9 2013/5/1
212	2013/4/7	トラブル	DNSのサービスが停止したと通報があった。 電源を長押しして切断し、再投入後サービスが再開した。	サーバ	No.176,182と同様の現象と思われる。 6/25報告済み。	2013/4/7
213	2013/4/11 2013/4/15	トラブル	proselfが、メールを止めたようです。 原因を調べていただけませんか？ Status: 5.0.0 Remote-MTA: DNS; [133.37.216.42] Diagnostic-Code: SMTP; 554 Transaction failed. Last-Attempt-Date: Mon, 15 Apr 2013 16:51:06 +0900 Final-Recipient: RFC822; xxxxxx@s.med.oita-u.ac.jp Action: failed	proself	4/9にproselfの証明書の秘密鍵のサイズを2048ビットに対応するためにバージョンアップを行った。その際今回の問題となったproselfのproxyオプションのバージョンアップも行われたが、メールの件名がある特定の条件を満たした場合に適切に処理できなくなるという不具合があり、異常終了したためであった。4/16にこの修正版の適用を実施。 ・前の行がすべてRFC2047でエンコード ・次の行がRFC2047でエンコードで始まらない(途中からRFC2047でエンコード)	2013/4/16
214	2013/4/16	Q/A	印刷管理サーバのログ D:\Program Files\Fuji Xerox\ApeosWare_MS\BasicModule\log\visapi_redirect.log に大量のエラーが記録されています。これは、どのような状態なのでしょうか。 (1962): (ajpworker) Tomcat is down or refused connection. No response has been sent to the client (yet) [Sat Apr 13 00:29:43.967 2013] [10060:188] [error] jk_ajp_common.c (1962): (ajpworker) Tomcat is down or refused connection. No response has been sent to the client (yet) [Sat Apr 13 00:32:43.852 2013] [10060:9192] [error] jk_ajp_common.c (1962): (ajpworker) Tomcat is down or refused connection. No response has been sent to the client (yet) [Sat Apr 13 00:38:24.938 2013] [10060:772] [error] jk_ajp_common.c	プリンタ	プリント管理サーバとIISをつなぐモジュールがエラーになっていた。これによってWebログインに失敗するといった状況がまれに発生するが、継続的にログインの失敗が起こっていないため自動復旧していると考えられる。これは既知の不具合の可能性が高いため、修正用のPatchを適用し、エラーがなくなったことを確認。	2013/5/17
215	2013/4/22	トラブル	バックアップファイルサーバのステータスLEDが橙で点滅している。 WebGUIへログインできない。	バックアップファイルサーバ	eventlogを確認したところ、4/19の一時的にfanの回転数が低くなって出力されたようである。1秒後に元に戻っているのが特に問題はない。LEDの点灯を解除するには、eventlogのクリアが必要となる。 WebGUIへログインできない件は、USBの dongle の問題 (消灯していた)と思われる。抜き差しして点灯はしているが、ログインできないので、再起動後、現象が変わらない場合は引き続き調査を続ける。 現象が変わらなかったため、新しいdongleをサポートより取り寄せ交換後、正常動作を確認。	2013/5/8
216	2013/4/22	Q/A	proselfが、エラーを出して、メールの配送が止まっているものがあります。 エラーコードに原因らしいものが全くないので、こちらで調べようがありません。 原因の調査と、復旧をお願いします。	proself	4/22 21:00頃に、200M添付メールがエラーとなっている利用者から連続して21回送信されていた。通常30秒強で処理が終了するが、最初は5~20秒間隔で送信されていた。 これにより、proselfサーバが高負荷となり内部処理(ファイル受信→web公開)に時間を要し、ajimuのSMTPリクエストがタイムアウトとなっていた。 21:40以降にエラーとなったメールが再送信され、正常に送信されていた。 運用にてメーリングリストへの添付ファイルの容量制限について検討。なお、SMTPセッション中の切断については、proself側でなくajimu側で実施していると思われる。	2013/4/23
217	2013/4/25	トラブル	WKH-03が起動中にブートマネージャのエラーとなり、起動しない。	PC	ディスク交換後、瞬時の配信により正常動作を確認。 その後、PCのハングアップの事象が確認されたため、5/20のメインボードの交換を実施。	2013/5/20
218	2013/4/30	トラブル	看護棟3F3F南側印刷室のGS908M V2がFAULT赤ランプになる。	HUB	5/8に医学部にある予備機に設定を実施後、5/9に現地にて代替機との交換を実施。	2013/5/9
219	2013/5/1	設定変更		メール	メールのスプール領域が97%を超えており、連体中に枯渇しないようにproselfの割り当て領域から500GBをメールのスプール領域へ追加作業を実施	2013/5/1
220	2013/5/13	トラブル	特定のユーザで5/10以降の受信メールが表示されず、受信メールを既読しても既読になりませんし、受信メールを削除することが出来ません。	メール	Web-m1のCPU使用率が100%に貼りついていたので、再起動後正常動作を確認。実行ログから、メール自動削除サービス実行時に通常では40分程度かかる処理が、実行後30分以降のログが記録されていないため、この時点でCPUの負荷が高くなったと考えられる。このため、メール削除処理間でsleepを入れてI/Oに対する負担を低減させる修正を実施する。6/7修正適用済み。	2013/6/7
221	2013/5/23 2013/6/6	トラブル	deepmailでメールを送信しようとすると下記のエラーとなることがある。 メールサーバと接続することができませんでした。 送信に失敗したメールは、「送信トレイ」に保存されます。メールの再送信を行ってください。	メール	Web-m4のweb.cfgファイルのsmtpip項がなくなっていたため、Smtpipを修復し正常動作を確認。 今回の現象は下記のような状況で発生したと考えられる。 ① 同期対象ファイルの設定変更有無の確認中「timeout」が発生し、確認中であつたファイルの確認をskipする。 ② web.cfgファイルの設定変更有無の確認が再開される。しかし、なんらかの原因で「master」サーバ側から上記①の処理中であつた「buffer」に残っていたファイルの情報が受け渡される。 受け渡された不正な設定情報にて「web.cfg」が更新される。 ※ cfgファイルの同期は1分毎実行されるので1分後再度ファイルの同期動作が実行された。 ③ 上記②で同期された情報が不正であつたため正常な設定情報にて同期更新される。 しかし、今回の問題のあつた「smtpip」項は同期対象ではないため、上記②の更新で当該項目が消えたと推測され、その後の同期でも「smtpip」項がないまま維持されたと判断される。 対応として、同じ状況の「timeout」等ネットワーク関連のエラーが発生した場合はファイルの同期更新を中止し、接続を切ることで不正な設定情報でファイルが更新される事象が防止できるかと思われるので接続を切るように関連モジュールの改修を実施する。 接続を切ることが1分後の次回同期への影響を及ぼすことはないと思われる。 修正適用済み。	2013/6/7

平成25年度 トラブル対応記録

通番	発生日	区分	トラブル/質問内容	システム区分	回答	完了日
222	2013/5/23	トラブル	本日学生端末を利用中 //filevrv/ml2c2005/winprofile/desktop にアクセスできません。 このネットワークリソースを使用するアクセス許可がない可能性があります。 アクセス許可があるかどうかこのサーバの管理者に問い合わせてください。 とメッセージが表示されデスクトップが表示されなくなり、更に作成中のwordが閉じてしまったそうです。	PC	状況的には、 16:22頃 Explorerハングアップ 16:26,16:36,16:40頃 wordハングアップ 16:38頃 msdt(サポート診断ツール)ハングアップ となっている。 ネットワークの一時的な切断については、msdtのハングアップの直前に発生しており、この時に添付のメッセージが表示されたのではないかと考えられる。Wordのハングアップが3度記録されているが、3つのファイルを開いていたか、最初のハングアップ後再度起動したのか、最初のハングアップから3回目のハングアップの記録までずっとハングアップしたままであったかまでは不明である。 今回の現象については、16:22頃のExplorerのハングアップにより、PCが不安定になり発生したと思われる。Explorerがハングアップする原因については、メモリ不足やドライバの不具合等が考えられるが、ドライバのエラーについては、特に出力されていないようなので、メモリ不足(一時的な)ではないかと考えられる。 ドライバ関連で多くのエラーが出ているため、メインボードの交換を実施。 なお、wordの自動回復用ファイルの保存先は、デフォルトでは、下記の場所である。 c:\Users\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\Word	2013/5/31
223	2013/5/24	Q/A	オンデマンド端末にてフェリカカードをかざした際「ログインサーバに接続できませんでした」や「無効な認証カードのログイン出来ませんでした」エラーメッセージが表示され印刷が出来ないことがあります。 且野原キャンパスでは、印刷がスムーズにできず大変困っています。	プリンタ	プリント管理サーバの再起動により、現象は改善しているように見える。 根本原因、対応方法については、調査中。 7/3にプリント管理サーバ、スプールサーバ、オンデマンドPCのproxy経由でのアクセスの停止(除設定)、プリント管理サーバのネットワークカードの無効化、オンデマンドPCカード読取時のビープ音の設定を実施。 ログの解析の結果、障害発生時刻にIISの処理に遅延が生じており出力停止の状況にあった11時過ぎにはIISWorkerプロセスのハングアップが記録され、その後印刷が停止していた。 障害発生時間帯に実施していたIIS規定のWebサイトのアクセス権変更作業の可能性が高いと思われる。	2013/8/26
224	2013/5/28	要望	アラクサラのポリシールーティングの機能を利用したいので、最新版にファームアップして欲しい。	アラクサラ	最新版ファーム入手済み。適用スケジュールについて調整中。 8/13に全18台のファームアップを実施。 AX6608S(11.4.C→11.9.D)、AX3640S(11.4.C→11.9.A)、AX2530S(3.0.B→3.5)、AX2430S(11.4.C→11.7.F)	2013/8/13
225	2013/5/30	トラブル	且野原で登録後、狭間キャンパスへ異動したユーザが狭間キャンパスのファイルサーバの個人フォルダを利用しようとすると、「次のエラーが発生したため、ネットワークドライブを割り当てることができませんでした。システムに接続されたデバイスが機能していません。」というエラーとなりファイルサーバに接続できません。	認証	4月以降で既設のユーザに対して、アクセス情報の個別設定を行うと、LDAPのSambaSID情報が正しく設定されていなかった。アクセス権限が設定されていないユーザについて、SambaSIDの設定に誤りがあったことが原因。不具合のあるデータを見直し、データ修正を実施。	2013/6/13
226	2013/6/11 2013/6/25	トラブル	経済学部の前ブタec1pr2が部品を交換しても頻繁に紙詰まりが発生するため、対応して欲しい。	プリンタ	部品交換後、状況確認中。トレイが原因と思われるため、交換済み。その後現象は発生していない。	2013/6/27
227	2013/6/25	要望	ns1サーバのcpuを2→4に増やして欲しい。	サーバ	7/5にns1のCPU増設作業(2→4)を実施。 修正モジュールの適用を実施。	2013/7/5
228	2013/7/1 2013/7/4	障害修正	サーバから報告されたUIDは、IMAP基準のものではありません。サーバ側にバグがある可能性があります。プログラムが正しく機能しない可能性があります。 2.不正リレー中継やSPAMメール攻撃などをきっかけとし、大量のメールをキューから配送する処理に遅延が生じ始めると、SMTPデーモンにおいて、不具合が発生する現象が確認された。	メール	サーバから報告されたUIDは、IMAP基準のものではありません。サーバ側にバグがある可能性があります。プログラムが正しく機能しない可能性があります。 2.不正リレー中継やSPAMメール攻撃などをきっかけとし、大量のメールをキューから配送する処理に遅延が生じ始めると、SMTPデーモンにおいて、不具合が発生する現象が確認された。	2013/7/4 2013/7/10
229	2013/7/1	トラブル	情報基盤センター3Fの実習室で印刷する際にLPT1での印刷ができなくなった。変更後印刷は可能となった。教室移設後、カラープリンタを作成した時点より印刷できていなかったようであるため、この作業時に変更された可能性が高い。	プリンタ	センター3Fの実習室用のLPT1が受付不可の設定となっていたため、印刷ができなくなった。変更後印刷は可能となった。教室移設後、カラープリンタを作成した時点より印刷できていなかったようであるため、この作業時に変更された可能性が高い。	2013/8/26
230	2013/7/8	トラブル	特定のアカウントで、DEEPMailにログインすると受信トレイが表示できないようです。(Loading...が続く)	メール	受信されたメールのヘッダFROMの名前にバックスラッシュが含まれたことでメールリスト表示時に名前バッシングが正常に行えず発生した事象と判断される。またバックスラッシュは送信元で挿入し送信されたものと判断される。メール表示数の制約を少なくすれば、該当メールが含まれるページ以外には表示することが可能。名前にバックスラッシュが含まれている場合でもリストが正常に表示されるように関連モジュールの修正を実施。	2013/7/10
231	2013/7/10	トラブル	OPAC用PCでネットワークが繋がらなくなることがよくある(LANカードを認識しなくなる)。	PC	LANカードの不具合と思われるため、マザーボードの交換を実施。	2013/7/11
232	2013/7/12	トラブル	ApeosWareの管理画面で、IDの表記だけでユーザ名がありません(今年の新入生の登録のみ)。	認証	3月の認証システムのバージョンアップの際に日本語化する予定であったが、サーバに負荷がかかるため夏休みに延期されていた内容である。昨年とまでの学生は、英字(ローマ字)表記に戻っているが、新入生分については、設定されていないため、表示されていない。日本語化対応の日程調整中。(8/7~12) 8/12に作業実施	2013/8/12
233	2013/7/23	トラブル	LL教室のマルチメディアPCヘッドセットの修理をお願いしたい。	LL	サンワサプライに修理を依頼。修理済み。	2013/8/7
234	2013/7/26	トラブル	図書検索機のディスプレイで、異音(ジー)が発生する。また、画面がちらつく。	PC	ディスプレイの障害のため、修理を実施。	2013/8/2
235	2013/7/26	トラブル	WindowsXPのPCでウイルス対策ソフトのバージョンが11.0.6の場合に「smc.exe - アプリケーションエラー」が発生することがある。	ウイルス対策	モジュールtse.dllの既障害。該当のエラーが発生した場合は、ウイルス対策ソフトのバージョンを12.1.1以上(現在の最新版の1つ前以降)にバージョンアップするか修復インストールの実行が必要。 R11.0のサポートについては、2014/9/27まで。	2013/8/2
236	2013/7/30	要望	狭間キャンパスのDNSサーバのBINDに修正プログラムを適用して欲しい。	サーバ	狭間キャンパスの各DNSサーバのBINDのバージョンを9.8.4-P2から9.8.5-P2にバージョンアップした。	2013/7/30 2013/8/2
237	2013/7/30	要望	CBT試験用の環境作成、元の環境に戻す時間がかかるので、もう少し手間がかからないで済む方法はないか。	PC	3月の認証システムのバージョンアップ後から通常のログオン画面からローカルログオンの画面に変更するのに再起動が必要なくなった。このため通常利用しているひな形にCBTの環境を作成して作り込んでおくことが可能となった。ローカルのユーザIDについては、当初よりひな形に作成してあるため、ひな形PCにCBTの環境を作成するだけで、テストは可能である。	2013/8/2
238	2013/8/6 2013/8/13	保守	アラクサラに接続されているUPSのバッテリーの交換作業の実施。	UPS	狭間キャンパス:8/6、且野原キャンパス:8/13に実施。	2013/8/6 2013/8/13
239	2013/8/8	トラブル	今週の初め頃からウイルス対策サーバとの通信ができていないようである。	ウイルス対策	サーバがスローダウンしてアクセスに非常に時間がかかる状態であった。強制シャットダウン後、電源投入により復旧。ログからは、8/5の12:00頃からサービスに対するアクセスができなくなったようであるが、特にエラーらしきものは確認できない。次回発生するようであれば、VMWare上の別のサーバへ移動することを検討する(以前CPU、メモリを増設したnsサーバと同様のプレードサーバにあるため)。	2013/8/9
240	2013/8/8	トラブル	再起動後、Vcenterサーバのサービスが起動しない。	サーバ	リモート通報サービス設定時にSMTPサービスをインストールしたが、その際に同時にインストールされたIISとWWWサービスのうちWWWサービスがVcenterサービスのポートと同じであったため。SMTPサービスの利用に必要なWWWサービスを無効化。	2013/8/9
241	2013/8/13	要望	プリント管理システムの認証先をLDAP1に固定ではなく、負荷分散装置(IPCOM)に振り向けたい。	プリンタ	8/13にIPCOMへの振り向け作業を実施。	2013/8/13

平成25年度 トラブル対応記録

通番	発生日	区分	トラブル/質問内容	システム区分	回答	完了日
242	2013/8/19	トラブル	Netkaleidoのシステムにアクセスできない。	サーバ	ccadmin2サーバのサービスが動作していなかったと思われる。ccadmin1、ccadmin2サーバを再起動。原因については、ログを送付し、調査中、Windows側のログにも何もなし。8/13の停電時にネットワークの通信ができなかったことが関連していないかについても調査中。 ログの調査からも特にエラーらしきものはなく、原因は不明であるが、停電時にネットワーク切断が発生した際に動作が不安定となった可能性はある。再起動後は、事象も発生していないため、次回同様の現象が発生時に現地でログ取得等詳細な確認作業を実施する。	2013/11/26
243	2013/8/20 2013/8/26	トラブル	インテリジェントHUB(GS908M V2)がFAULT赤ランプになる(電源再起動しても変化なし)。	HUB	予備品を設定して、設置スケジュール調整中。設置済み。	2013/8/27
244	2013/9/2	Q/A	ある特定の学生のマイドキュメントを開こうとすると「****は現在機能していません」と表示されマイドキュメントが利用できない。	PC	Windows7のライブラリの問題と思われる。一旦フォルダを削除後、復元処理により正常動作を確認。	2013/9/3
245	2013/9/5	トラブル	ウイルス対策ソフトのサーバで監視情報をエクスポートしようとするとファイルをダウンロードできなかつたり、レポート情報を保存しようすると応答がなくなる。	サーバ	IEのセキュリティ設定で「暗号化されたページをディスクに保存しない」にチェックが入っていたため。チェックを外すことにより正常動作を確認。	2013/9/11
246	2013/9/10	トラブル	情報処理実習室のキーボードに不具合が発生。キー346→を打っても入力できないという現象が発生。	PC	キーボードを交換することにより正常動作を確認。	2013/9/11
247	2013/9/13	Q/A	看護学科実習室のパソコンで瞬時の「ファイルシステムの異常を検知した」というメッセージが表示される。	PC	ディスクのセクタ不良と思われるため、チェックディスクの実施を依頼。	2013/9/13
248	2013/9/5	要望	監視サーバのバージョンを最新にして欲しい。	監視	OPManagerのバージョンを9.0から10.2までバージョンアップ作業を実施した。	2013/9/16
249	2013/9/26	トラブル	micenterユーザでウイルス対策サーバにWeb経由、リモートデスクトップ経由どちらからもアクセスできない。	ウイルス対策	リモートデスクトップが接続できないのは、1月にOSから再構築した際にmicenterユーザをリモートデスクトップ利用していないかパスワードが異なっていると思われる。Webアクセスについては、R12にバージョンアップした際に権限の問題で表示できなくなった可能性がある。9/27確認予定。Webアクセスについては、管理者IDでは正常に表示されるのを確認。 正しい情報を元にパスワードの変更を実施。	2013/10/19
250	2013/9/27	要望	Linux、Windowsサーバの管理者権限のユーザIDのパスワードを変更して欲しい。	サーバ	頂いた情報を元にパスワードの変更を実施。	2013/10/28
251	2013/9/27	トラブル	左クリックが反応しないというマウスの不具合が発生。	PC	良品との交換を依頼。	2013/10/1
252	2013/9/30	トラブル	2F学生ホールのインテリジェントHUB(GS908M V2)FAULT赤ランプになる(電源再起動しても変化なし)。	HUB	新品のインテリジェントHUBに設定を行い、代替品との交換を実施。	2013/10/7
253	2013/10/7	トラブル	医学部の外向けDNSサーバ(mailgw)に、どうも外部から異常なDNS要求がたくさん届いているようです。監視サーバにアラーム(ping応答がない)が届きます。何か対応方法はないでしょうか。	サーバ	BIND 9.9.4 からサポートされたDNS RRL(Response Rate Limiting) が有効とのことで、バージョンアップ作業を実施中。 バージョンアップがうまくいかなかったため、9.9.3用のRRL追加パッチを適用するよう作業実施中。 11/9以降も夜間何度か停止が発生。 以下のURLへの不正アクセスと思われるため、リクエストをmailgwの手前でブロックできないか確認の上、設定を実施予定。 http://www.med.oita-u.ac.jp/student/*/*cgi/*	確認中
254	2013/10/7	Q/A	PCの1台で黒い背景に富士通のロゴが表示された電源投入時の画面に、以下のメッセージが表示されていました。電源を切断後、再投入すると正常に動作しています。 ユーザー認証 ユーザー認証に失敗しました！ 認証試行の最大回数を越えたため、システムを停止しました。	PC	誤ってBIOSの設定画面を表示してパスワードのエラーとなったと思われる。対応方法は、電源のoff/onで問題はない。	2013/10/8
255	2013/10/8	トラブル	図書館情報システム用DAT160テープドライブ装置の不具合 wwwサーバで/wwwディレクトリ配下にfindコマンドを起動すると、Filesystem loop detectedというエラーが出てきます。	サーバ	DAT160テープドライブ装置が不具合のため、同装置を交換。 ご連絡頂いた、findコマンド実行時のエラーですが、Linuxにて、Snapshot内のファイルを重複 inode ファイルとの認識してしまうため表示されている。 このエラーが表示されること自体は問題ありません。/www配下の検索で、snapshot配下を除く場合は以下のコマンドで可能。 # cd /www # find ./ -path "/.snapshot" -prune -o -name test ※-name の右に検索対象ファイルを指定。	2013/10/11
256	2013/10/9	Q/A		サーバ		2013/10/9
257	2013/10/15	トラブル	WingNet用サーバのディスクが1台赤ランプがついている。	サーバ	ハードウェア障害であったため、ディスク交換を実施。	2013/10/16
258	2013/10/16	Q/A	Meruのコントローラの遠隔保守をするために、ファイアウォールの穴あけを行いました。外部から接続できません。	FW	FWの定義自体は問題がなさそうであったが、meruとcsの間の経路情報が原因と思われるため、cs側にメルーのアドレスの経路情報を追加するとともにメルーのゲートウェイとなっているアラクサラに経路情報の追加を実施した。	2013/10/19
259	2013/10/17	Q/A	メールサーバ web-m1 に管理者ログインしてDEEPMailの住所録への登録作業を行いたいと思っています。ユーザを登録しましたが、管理者になることができません。	サーバ	作成したユーザにsu権限を付与した。接続方法については下記の通り (1)サーバに作成したユーザでログイン (2)以下のコマンドを実行 sudo su -(return) パスワードを聞いてくるので、ユーザのパスワードを入力	2013/10/18
260	2013/10/18	トラブル	proselfサーバのCPUが100%となり、メールの配送が停止している。	proself	サーバの再起動後、正常に配送できるようになった。原因については、メール内のファイル名が特定条件を満たすとCPU使用率が100%となりメール送信に失敗する不具合と判明。10/24に修正版(レベルアップ)適用作業を実施。	2013/10/24
261	2013/10/22	トラブル	ApeosWare ManagementSuite 「管理サービス」→「出力」の「ジョブの履歴」「ジョブの履歴」等が開かない。(「このページは表示できません」) 抜開からは参照可。	プリンタ	11/1に巨野原キャンパスから抜開キャンパスのprint1.print2(スプールサーバ)へのFWのポートを開ける処理と抜開側のdnsサーバにprint1,2の登録処理を実施後、正常に動作するようになった。 プリントシステム側でも「ページが表示されません」のメッセージが表示された場合、その画面が正常に表示されるまでは、接続したユーザは必ず最初にこの画面にアクセスしにいじらねばならない。	2013/11/1
262	2013/10/22	Q/A	センターで配布しているウイルス対策ソフトをWindows7の英語版で、言語パック(日本語)の環境に導入したい。	ウイルス対策	管理下クライアントとしてインストール自体は問題なくできるかと思われるが、ベースOSと異なる言語のSEPをインストールした場合、言語パックが適用されたOSでも、一部のインターフェースが文字化けする可能性がある。	2013/10/25
263	2013/10/24	トラブル	inbox ディレクトリは、「受信トレイ」180日の設定で、順次消えているのですが、new ディレクトリが、全く消えていないようです。ログインしなくなったアカウントのメールが他の人のメールスプールを圧迫しています。new ディレクトリも、inboxディレクトリと同様に180日で消すようにするには、どのように設定したらいいですか？	メール	現仕様上では「new ディレクトリ」は自動削除対象外となっており設定による削除はサポートされていない。「new ディレクトリ」のメールを削除するためには仕様の変更を伴う製品の改修が必要と判断される。そこで、改修可否を含め社内検討後、改めてご連絡させて頂きたい。 newディレクトリ配下のファイルを、rmコマンドで消す場合、削除後は使用容量の更新が必要になる。 削除対象のユーザリストをご提供頂ければ弊社よりメールの削除と容量更新作業を実施する。 10/25実施済み。約28GB程度の容量確保。 11/6にproselfの空きディスク500GBをメール領域へ追加割り当て作業実施。 必要に応じてDeepへ依頼するため一旦終了。	2013/11/26
264	2013/10/24	トラブル	図書館情報システム用DAT160テープドライブ装置のもう一方の不具合発生。	サーバ	LIMEDIOのバージョンアップと合わせて、装置の交換時期を検討する。交換時期連絡待ち。 12/25 17:00より実施予定。	2013/12/25
265	2013/10/25	要望	proxy10でも2GB超のファイルをダウンロードできるようにして欲しい。	サーバ	バージョンの問題ではなく、設定の問題であったため、検証用プロキシを構築し、検証作業実施中。 現在の設定で問題はなさそうなので適用作業を実施予定。11/22に作業実施済み。特に問題は発生していない。	2013/11/26
266	2013/10/30	トラブル	マウスが操作の途中でフリーズして反応しなくなることが増えてきた。USBの差し込み口を変えても頻発する。	PC	良品との交換を実施。	2013/11/1
267	2013/11/5	トラブル	自己学習室のWJ1-44がマザーボードを変更後もネットワークに接続できない。	PC	起動時のbios画面では、DHCPのアドレスが取得できているため、OSの問題と思われる。手動で電源を投入し瞬時に再配信することにより正常動作を確認。	2013/11/7

平成25年度 トラブル対応記録

通番	発生日	区分	トラブル/質問内容	システム区分	回答	完了日
268	2013/11/5	トラブル	FTPサーバ(ring)を再起動後、boot sequence の途中で止まってしまい、bootできなくなりました。	サーバ	起動時ntpd 起動メッセージで30分以上停止後、起動するようになったとのことで、起動時のサービスがタイムアウトするのを待っていたと思われる。(通常40分～50分程度) その後、ringサーバがmountしているnewtechのファイルサーバがあふれており、読み込み専用ファイルシステムとなって削除できない件に関しては調査中。 ディスク使用率が100%になっていることが、R/Wの設定が行えなかった原因ということで、対応策としては、sshでNASにログインし、/mnt/ring からデータを移動または削除し、85%程度まで空けられればR/Wにできる。 ファイルが削除できないため、再度調査中。 ファイルサーバの再起動後、ファイルの削除については可能となった。 翌日再度read onlyとなったが、fsckを実施していただくことにより、R/W権限への変更を行うことができた。	2014/2/4
269	2013/11/6	Q/A	UPS(ネットワークマネジメントカード)から2日続けて切断メッセージが届いた。	UPS	現在ISXC(InfraStruXure Central)がPDUとUPS(ネットワークマネジメントカード)の生死監視をしているが、異常を検出してから、数分後に復旧しており、さらに現地確認において問題が見つからないことから、一時的なネットワークの負荷等により、生死監視の通信において、UPS(ネットワークマネジメントカード)からの返答が遅れ、通信断と判断されているものと思われる。 本件は、以前にも発生し、その時には、生死監視にたいする応答待ち時間を長くする設定を施すことで対応を行っている。今回も同様に、この応答時間を長くすればエラーは解消されるものと思われるが、あまり長くすぎると本当のトラブルが発生した際に発見が遅れる可能性もあるため、一時的な問題であるかどうかを切り分ける上にも、少し様子を見させていただきたい。同様の現象が多発するようであれば、応答時間の設定見直しを図る。 また、メッセージが届いた同じ時間帯にプリント管理システムのプリンタからもエラー通知が届いているようなので、関連性を確認する。 ネットワークの問題と思われるので一旦終了。	2013/11/26
270	2013/11/8	トラブル	11/5の23時頃より特定のプリンタから大量にエラーメッセージが届くようになった。ただし、日中は全く届かない。(11/8終息)	プリンタ	本件はその後の確認によって導入当初から時々(1日1～2件 or 数日に1件程度)、発生していたが、おおよそ11月5日23:00～8日16:30の期間に左記頻度で発生し、その後収束している。 今回のエラーメールは10分/1回の頻度でプリント管理サーバが各プリンタに対しSNMPで状態確認をしているときに「通信はできているがSNMPの応答がない」という状態で通知しているメールであり、後日、プリント管理システムを確認しましたがどくにも異常はなく、当該期間にプリント管理サーバ、もしくはネットワークでなんらかの影響によりSNMPの応答がなかった状態が継続的に続いていたので発生したものと思われる。プリント管理システムはSNMP応答がなかったということしかわからないためSNMP応答がなかった原因については不明である。ネットワークの問題と思われるため、一旦終了。 ◆プリント管理サーバの夜間処理 ・プリント管理システムバックアップ IM_log: 1:30(毎日) IM_DB : 1:00(毎日) BM_log: 2:30(毎日) BM_DB : 2:00(毎日) ・不要ログの削除: 4:00 ・Robocopy: 5:00	2013/11/26
271	2013/11/11	障害修正	deepMailバージョンアップ対応について 1.CLOUD MARK社製アンチスパムエンジンバージョンアップ作業 [作業概要] アンチスパムエンジンのバージョンアップ作業 [運用への影響] 作業時に、Deepsmtpdサービス再起動を行います。その間は、負荷分散装置による、サーバの切り離しが行われますので、運用への影響はございません。いつものように、web-m1～4を1台ずつ順番に作業します。 2.Sophos Update時のSMTP停止問題 [原因] Sophos社からダウンロードされたLibraryのタイムスタンプが、最新のタイムスタンプを持つLibraryファイルよりも古いものである場合があり、その場合にSMTPの再起動に失敗する可能性があります。 [対策] 動作仕様を改善することで、上記原因の場合も、再起動の失敗が発生しない仕組みとします。 [作業概要] 修正モジュールの入替えにて対応いたします。 [運用への影響] 運用への影響はございません。	メール	12/2 18:00より実施予定。 12/2 18:00より、IE10対応モジュールと合わせて適用済み。	2013/12/2
272	2013/11/15	要望	キャンパス間に VLAN 640を追加したいので、両側のAX6608に設定の追加をお願いいたします。 キャンパス間は、VLAN 640 をtag付きで、追加して、且野原側は、vlan 640をinterface gigabitethernet 6/20に、tag付きで出してください。	ネットワーク	設定済み(11/22)。	2013/11/22
273	2013/11/18	トラブル	プリンタオンデマンド端末について、疑問点があります。 印刷排出後でも、オンデマンド端末の画面表示には「サーバ処理待ち…」と表示され、3分以上時間が経たないと印刷後も表示が変わりません。 印刷排出されたのに、「サーバ処理待ち…」と表示されたままなのはなぜなのでしょう？ 3分以上時間が経たないと自動でログアウト出来ないのも気になります。 更に印刷後「サーバ処理待ち…」と表示された人が利用したい場合、次の処理を行う場合[プリンタ中止]ボタンを押すと「プリンタ中止の確認画面にて「はい」を選択すると[プリンタを中止しました]と表示されます。	プリンタ	再現が確認できなかったため、ログを持ち帰り調査中。 取得した情報のみでは原因の特定及び対策提示は難しく、次回再発時に対策提示できるように調査モジュールの提供を実施する。再発時に調査モジュールを実行する必要があるためコールセンターと連携し迅速に対応できる体制を準備する。	2013/12/24
274	2013/11/19	トラブル	瞬時にイメージ配信後、すべて同じIPアドレスとなる。	PC	瞬時サポートへログを送付し調査中。 イメージ作成時にDHCPサービスを停止していたため、配信時にIPアドレスが自動で割当てられなかった。OS上ではDHCPサービスは利用していないが、内部的に瞬時サービスが利用していたため。なお、12/6にこの修正を実施して配信したが、一括設定されていたデフォルトゲートウェイ等の情報がクリアされていたため、配信終了後ネットワークにつながらなかった。こちらは、瞬時の配信サービス実行時に誤ってクライアントの初期化機能を実行したと思われる。12/13に一括設定でゲートウェイ情報、DNS情報を設定し、配信後正常にIPアドレスも割り振られ、ネットワークにも接続できることを確認。	2013/12/13
275	2013/11/20	トラブル	情報処理実習室のマウスで、クリックがまったく反応しない。(WJI-34/WJI-38)	PC	良品との交換を依頼。	2013/11/22
276	2013/11/25	トラブル	停電後、看護棟、校舎講義棟のhubが12台FAULT ランプが赤に点灯し、通信できなくなる。	HUB	良品との交換予定。12/26交換済み	2013/12/26

平成25年度 トラブル対応記録

通番	発生日	区分	トラブル/質問内容	システム区分	回答	完了日
277	2013/11/28	Q/A	ApeosWare Management Suite での管理画面ですが、以下の3点について教えてください。 ①ユーザごとのキーで集計/分析レポートの作成をすると、H13入学生の学籍番号(個人番号)が空欄で表示されます。csvで出力した場合も空欄です。学籍番号(個人番号)の設定を確認していただけないでしょうか？ 今夏に利用者名をローマ字から漢字氏名に表示変更したため、利用時期によっては結果にローマ字と漢字が混在しています。H13入学生については、設定以前は利用者名も空欄だったため、集計結果から利用者の特定ができません。 ②全体の実績値一覧のダウンロード方法を教えてください。(一覧の表示はできますが、csv出力できません。) ③プリンタの消費ポイントを挟間と且野原で異なる単価にする件で、サーバを分けられないと不可能の回答をいただいていた。[環境設定]→[初期設定]→[料金情報の環境設定]→[料金情報の一覧]よりプリンタ別の料金設定を行っても適用されないということでしょうか？	プリンタ	①個人番号が空欄になるのはLDAP上のプリント管理サーバの同期処理で欠落しているかLDAPに値が格納されていないことが想定される。 利用者名のローマ字と漢字表記の混在について ローマ字表記のユーザは12年度以前の入学ユーザと思われる。LDAP連携のスキーマ変更後(8月お盆作業以降)に出力実績がないユーザがローマ字表記となっている可能性がある。これは、過去の出力時点においては利用者名がローマ字表記で履歴情報を蓄積しているため発生する。 ②ユーザIDに対する実績値一覧の取得はプリント管理サーバ上の作業が必要となる。リモートデスクトップで接続し直接コマンド入力をする形になるので運用上、問題がなければ別途案内する。 且野原の既存のユーザの実績値に一定の上限值を一括追加して再登録する方法は機能としていないため既存ユーザの実績値に必要なポイントを加え、手持ちの新規ユーザに対する一括上限値設定手順で書き登録する運用をお願いしたい。 ③ご指摘の設定にてプリンタ別の料金設定は可能であるが、大分大学様では現在、両面の割引率50%といった運用を行っている。この両面の割引率の設定が、一箇所のみしか設定できないためシステム内で統一した設定となる。完全に独立した単価設定ができないためサーバを分ける必要があるとの回答をしていたが、この制限を考慮して単価を変更することは可能である。	2013/12/2
278	2013/11/28	要望	ウイルス対策サーバのバージョンを現在の12.1.2から12.1.4にレベルアップして欲しい。	ウイルス対策	12/6に12.1.4にレベルアップ済み。	2013/12/6
279	2013/11/29	要望	SEP12用のcleanwipeツールを提供して欲しい。	ウイルス対策	11/30に12.1.4に対応してcleanwipeツール(SEP削除ツール)を提供済み。	2013/11/30
280	2013/11/29	トラブル	図書館のPCがブートエラー... 0xc00000eと表示され起動しない。	PC	ディスク交換後PCの復元処理を実施。	2013/12/6
281	2013/12/5	要望	最近 www2 サーバにログインすると2分おきにメールが届いている。	サーバ	これは、仮想化ソフトのKVM(RHEL標準機能)のライブラリが出しているもので、現在仮想化環境の設定等を行っていない(不要なため)ので出ている。 また、不要なメールは富士通側で削除を行う。 よ。打ち合わせが必要であるが、root宛メールは、fujitsuに転送し、不要なメールを削除するように設定する。 2/24に不要なライブラリの削除を実施。	2014/2/24
282	2013/12/11	Q/A	シマンテックのサーバのレポート機能へwebから接続できない。	ウイルス対策	R12からURLが変更となっているので確認して欲しい。 Https://ipアドレス:8445/reporting 8445ポートについては、FWにて接続可能なように変更を実施。	2013/12/13
283	2013/12/23	トラブル	情報処理自習室のPCのほとんどでWindowsupdateがエラーとなっている。	瞬快	瞬快によりイメージの再配信処理を実施し正常動作を確認。	2013/12/24
284	2013/12/23	Q/A	Microsoft School Agreement の契約が大分大学としてどのような内容となっているのか教えて欲しい。	契約	1/28 別紙にて説明済み。	2014/1/28
285	2013/12/25	トラブル	ネットワーク障害後、サーバが自動的にシャットダウンされ、自動起動されたが一部起動しないものがあった。	サーバ	今回の現象は、ブレードサーバ用スイッチのネットワークと通信できなくなったため発生したと考えられるが、一部取得できていないログがありますので、推測(仕様)も含まれる。 通常 HA クラスタ内の全台のホストでネットワーク分離が発生した場合、フェイルオーバー先ホストが存在しないため、仮想マシンのフェイルオーバーは失敗します。 1. HA クラスタ内の全台でネットワーク分離が発生。 2. ネットワーク分離時対応の設定により、ホスト上の仮想マシンは、全台シャットダウンを実施する。 3. シャットダウンした仮想マシンを vSphere HA により別のホスト上へのフェイルオーバーを試みるが、全台のホストがネットワーク分離の状況のため、移行先ホストが無い場合失敗する。 4. 仮想マシンはシャットダウンしたままの状態になる。 5. ネットワークが復旧し、HA が再構成される。 6. 仮想マシンの監視により、停止している仮想マシンが再起動される。(ホストと仮想マシン間のハートビート受信する間隔が30秒を超えた場合、HAによって仮想マシンが再起動される) ※3回の再起動で失敗した場合は、1時間後に再度再起動を実施。 但し、vSphere HA の動作には、DNS による名前解決が必須のため今回のような事象となったことが考えられる。 ネットワーク分離となった要因について再調査中。 ネットワーク分離となったのは、基幹アラクサラとサーバ用アラクサラを切り離したことにより、ブレード内のネットワーク負荷が上昇しesx間の通信に遅延が発生したと推測される。これによりネットワーク分離が発生し、サーバの再起動が生じた。(別途資料にて説明済み)	2014/3/18
286	2013/12/25	トラブル	インテリジェントAHUBに不具合が発生した。(救急部ナースステーション、1/9:心臓血管外科642医局)	HUB	良品と交換済み。	2014/1/15
287	2014/1/7	トラブル	瞬快で複数PC操作を実施すると特定のPCを含むと操作できなくなる。また、翌日異常な通信が発生した。	HUB	異常な通信が発生した際に接続を外したHUBを再度接続すると同様な現象が発生したことから、今回の事象はHUBの問題と考えられる。良品と交換予定。 アラクサラ側にて1秒間あたりのバケットのしきい値を決め、しきい値を超えたバケットを破棄することは可能。設定を行う場合、しきい値の設定の調整が必要。	調査中
288	2014/1/9	トラブル	deepmailでie11利用時添付ファイル名が文字化けしファイルが開けない事例が発生しています。 現象: ファイル名が文字化けする 「互換性表示」機能を利用すると回避できますが、改善して頂きたいと思っています。	メール	IE11で、[ファイル名が文字化けする]の現象の確認が出来たので改修モジュールを準備中。 2/10に修正モジュールの適用を実施。	2014/2/10
289	2014/1/14	要望	BIND に脆弱性が見つかったということです。バージョンアップをしてください。	サーバ	外部DNSサーバ(octdns.mailgw)については、1/15に9.8.6-P2にバージョンアップ済み。内部DNSについては日程調整中。内部DNSは、2/21に実施済み。	2014/2/21
290	2014/1/20	トラブル	瞬快を最新版にアップデートするとクライアントに設定している windowsupdateの連携処理が自動更新となる。	瞬快	調査中。なお、瞬快のWindowsupdate連携が実行された段階で、Windows OSの windowsupdateの設定は自動更新ではなくなる。 版数アップ後に WindowsUpdate が処理される状況となってしまう原因については、Rel8.0t のインストーラに問題があったため。 Rel8.0t のインストーラでは、瞬快にて WindowsUpdate 連携を実施した際に無効化する WindowsUpdate の自動更新の設定を、Windows 標準(瞬快インストール前)の状態に戻してしまう処理となっていたため。	2014/2/1

平成25年度 トラブル対応記録

通番	発生日	区分	トラブル/質問内容	システム区分	回答	完了日
291	2014/1/21	要望	ディープメールは、かなり前に脆弱性があることが指摘されている、古いバージョン(1.4.4)のjQueryライブラリが使われています。ただちに、jQueryのバージョンを最新の(脆弱性が存在しない)ものに修正していただきたいと思います。	メール	今回のjQueryのバージョンアップにあたり、jQueryにおける脆弱性のレポートを確認させて頂きましたところ以下のように弊社製品では特に影響がないことが確認されました。 ・jQueryにおけるクロスサイトスクリプティングの脆弱性 このレポートで指摘されている「location.hash」については1箇所で使用されていますが、今回の脆弱性はjQueryの「selector」で「location.hash」を使用する場合の問題を指摘しており、DEEPMailでは「location.hash」を参照のみで使用しておりますので今回の脆弱性には影響されないと判断しております。 また、任意のWebスクリプトまたはHTMLの挿入に関しましてもDEEPMailのWEBメール使用は認証を終えてからの利用が前提であることとXSS攻撃として想定される方法としてのメール本文中のコード挿入の場合も現在のDEEPMailではメール表示でscriptを無効化する処理が搭載されておりXSS攻撃に対しても対応されております。 ・jQuery フレームワークにおけるデータを取得される脆弱性 このレポートで指摘されている「JSON」に関しては「メールリスト表示」処理にて使用されていますが、その際の「JSON」データを交換するためには認証必須が前提となっておりますので脆弱性に関しましては影響はないと判断しております。 また、Scriptコードに関しましては上述のようにscriptの無効化処理を講じておりXSS攻撃に対しても対応済みとなっております。 そこで、ご相談ですが、jQueryのバージョンアップに関連するモジュールの改修及び検証完了までは大よそ2か月程度の時間が見込まれて、現在準備中で御座いますIE11対応モジュールに関しましてもjQueryのバージョンアップに関連する改修を含める必要がある為、IE11対応にも時間が掛かることが予想されます。従いまして今回のjQuery脆弱性に関しましては特に影響はないことからバージョンアップは必ずしも必要とされるものではないと考えられますので可能であれば今回のjQueryバージョンアップは見送り頂き、IE11対応を優先して準備を進めさせて頂けないでしょうか。 5月上旬の提供を目途に調整を行う。 5/8に提供。Firefoxでのスケジュール表示等に不具合が発生したため、5/12に修正版を適用。	2014/5/13
			表示に問題があった場合、クライアント側でなくサーバ側でキャッシュの有効期間を短くするなど、対応できないか。 [メール本文の文字を「コピペする為のマークができない」]件が、改善されない端末がある。(6/5)	メール	サーバ側でキャッシュの有効期間を短くすることについて、DEEPMail側では同様の設定などはできなく、Apache側でキャッシュファイルの有効期限を付与する設定はあるようですが、その設定の場合、各ファイルに有効期限を設定し、有効期限を超えたものに関しては新たにファイルを取得しなおすという物となり、ブラウザの種類によっては逆に「有効期限を迎えるまでは再度ファイルを取得しにくい」という動作を行ってしまうようで、いざ再度ファイルを取得するためにはキャッシュをクリアする必要があり当設定は推奨していません。 当該の事象については原因調査を行い、自稱はjQueryの以前のバージョンでは発生せず、jQueryのバージョンアップ環境でのみ発生するものと判断される。しかし、現在の所、その原因までは把握できていない。但し、原因調査中にメールリストを表示した状態での操作で必要のない内部処理が実行されることが確認され、その処理を修正した所、理由は確認されていないが、今回のマークができない事象も発生率が低減されており殆ど発生しなくなることが判明した。 そこで、正確な原因に対する改修ではないが、ある程度の事象改善が見込まれると判断されるので当改修モジュールにて様子を見させて頂きたい。 当モジュールの入れ替えでキャッシュによる不具合が発生することはないが、当該の事象が発生する端末では一度キャッシュをクリアして頂く必要がある。	2014/7/7
292	2014/1/23	トラブル	DeepMailのspam判定がおかしくなっています。対処をよろしくお願ひします。 web-m4.cc.oita-u.ac.jp Warning Disk Reportが2:00,3:00,4:00,5:00の4件、Spamと判断されて届きました。9:24にセンターのお問合せフォームから届いたメールもなぜかSpamがついています。	メール	ajimuサーバを踏み台にし、SPAMメールが送信されていたことにより、SPAM判定されたため。 SPAMの原因となったユーザをLDAPから削除していただき、BlackListからの解除申請を実施。	2014/1/24
293	2014/1/23	トラブル	アカウントマスターでのパスワード再発行中、処理が継続中のまま、終了画面に遷移しない状況が発生しています。	認証	LDAPの更新でプログラムが停止しており、状況を確認。 LDAPが管理するデータベースの破損が原因。 データベースのリカバリを実施後、正常に更新が行えることを確認。	2014/1/23
294	2014/1/24	トラブル	情報処理実習室の複数のPCで起動時に瞬時のエラーメッセージ「SCL00042」が表示される。	瞬快	瞬時の起動時に本来削除されているはずのシステムファイルが存在し、このファイルが存在することで瞬快がディスクの問題と判断したため、システムファイルが存在した原因として1/20に発生した290のwindowsupdateの自動更新が有効となる問題が原因であった。Windowsupdateの自動更新処理を行わないように再設定し、正常動作を確認。	2014/1/24
295	2014/1/28	トラブル	教室PCのスキャナが利用できない。	PC	イメージ作成時にスキャナの電源が入っていない状態でイメージを取得したと思われる。 デバイスマネージャからのドライバ更新もしくは再インストールにて正常動作確認。	2014/1/31
296	2014/2/5	要望	ajimuが再度spam判定のblacklistに載ったようなので、解除申請を行って欲しい。	メール	調査の結果、ajimuはblacklistには載っていません。SPAM判定されたメールの内容が問題だったと思われる。メールの内容については問題がないようだったので、SPAM判定の解除を依頼。	2014/2/6
297	2014/2/6	Q/A	学生のファイルサーバ上のプロファイル領域でウイルスが発見されたが、「駆除エラー」とのメールが送信された。	ウイルス対策	通常ウイルスが発見された場合は、駆除を行いそれが失敗すると隔離フォルダへファイルが移動される。今回はウイルスではなくアドウェアであったと思われるため、駆除ができなかったが隔離フォルダへは移動されていた(後日確認済み)。メールは、駆除等が失敗してエラーとなった場合にしか送信されないため、隔離フォルダへの移動が成功した場合は送信されない。	2014/2/6
298	2014/2/13	トラブル	SEPで自動で定義ファイルが最新になりません。サーバとの通信もできていないようです。	ウイルス対策	多くのPCで1/29以降定義ファイルの更新が行えていなかったようである。2/13のwindowsupdateの自動実行により、サーバが再起動され、その後は正常に通信も定義ファイルの更新も行えている。原因については、シマンテックにて調査。再現時のログでないことと調査が行えないとのこと。次回再現時にログを採取し送付予定。	2014/2/14
299	2014/2/13	要望	opmaneger有効期限が残り15日と表示されている。	サーバ	ライセンスの更新手続き中。 2/28にライセンス更新作業を実施。	2014/2/28
300	2014/2/17	Q/A	Firefoxで下書きに保存していたメールまたは送信済みメールの再送をしようとする時不具合が発生します。すでに宛先が入力された状態で住所録から宛先追加を行おうとすると元々入力された宛先が消えてしまいます。	メール	サポートでは再現されなかったため、ブラウザ側のキャッシュを削除していただき正常動作を確認。	2014/2/17
301	2014/2/24	トラブル	GS908Mv2のロット障害に伴う全機器の交換	HUB	3/11,12でGS908Mv2のロット障害に伴う全機器の交換を実施。	2014/3/12
302	2014/2/24	トラブル	図書館にあるPCが黒画面「Windowsを開始できません 0xc000000e」のエラーで起動できない。	PC	ディスク交換後、PCの復旧作業を実施。	2014/2/28
303	2014/3/3	トラブル	インテリジェントHUB(GS908M V2)がFAULT赤ランプになる(電源再起動しても変化なし)	HUB	GS908Mv2のロット障害が原因。3/11,12の全交換時に対応。	2014/3/12
304	2014/3/4	Q/A	Fortinet FortiOS にクロスサイトスクリプティングの脆弱性が見つかったとありますが、大学のfortigateは該当していますか。	FW	現在大学で使用しているfortinetはVer4のMR2のため、この記事には該当しない。バージョンも含め最新版とするには、MR2の最新版、MR3の最新版、Ver5の最新版を適用していく必要があるため、最新版適用の都度システムの停止が必要となる。MR2の最新版の修正を5/23に適用。	2014/5/23
305	2014/3/6	トラブル	且野原キャンパスのモックロブリタの単価変更が反映されない。	プリンタ	DocuPrint3050単価変更が反映されない不具合が原因。不具合修正パッチを適用後正常動作確認。	2014/3/20
306	2014/3/9	Q/A	「新着メール」の更新が2日間、うまくいかなかったようです。このような場合、どのような操作をすればいいでしょうか？	メール	該当メールは「3月6日20:41:50」時刻に配信されており、7日のログインで「03月07日17:37:23」の時刻に該当メールは「new」から「inbox」へ移動されている。恐らく、その時はメールに気づいていなかったのではないかとと思われる。また、6日の深夜にもご確認頂いたとのことであるが、確かに「6月20:19:03」に確認している。しかし、該当メールが届く前の時刻である。6日の確認では「3月6日20:41:50」前に届いた新着メールが「inbox」へ移動されている。	2014/3/10

平成25年度 トラブル対応記録

通番	発生日	区分	トラブル/質問内容	システム区分	回答	完了日
307	2014/3/12	トラブル	医学部の情報処理実習室以外の瞬時の版数アップ、Windowsupdate機能の無効化、adobe reader、flash、javaのアップデート作業	PC	瞬時サーバの版数アップに伴うクライアントへの版数アップ作業及びWindowsupdate機能の無効化、adobe reader、flash、javaのアップデート作業を実施。	2014/3/14
308	2014/3/13	トラブル	情報処理実習室のキーボードでキーを打っても入力できない。	PC	キーボードを交換することにより正常動作を確認。	2014/3/14
309	2014/3/13	Q/A	deepmailのapacheがバージョン2.2.3で動いているようである。	サーバ	Apacheのバージョンアップは、Apacheが行っているが、Apacheが公開したソースコードを、RPM(パッケージ形式)で管理するにあたり、RedHat社独自のバージョンで管理が行われている。メジャーバージョンは、Apacheから公開されているものと同じであるが、その後のレビジョン等が異なっている。Apacheについては、日程調整を実施し、最新版の修正適用を実施予定。W1,w2については、5/29に実施、web-m1～m4については、6/31の週に実施予定。	日程調整中
310	2014/3/17	トラブル	シマンテックのウイルス対策サーバでセキュリティ脆弱性アドバイザリーが公開されたため、最新版を適用して欲しい。	ウイルス対策	endpoint protection 12.1.4aの適用作業を実施。サーバのみのためクライアントモジュールの提供はない。	2014/3/22
311	2014/3/26	トラブル	proselからわかりにくいエラーメッセージ「メールクライアントからのメッセージの受信に失敗しました。」等が送信されてくるので改善してほしい。	proself	メッセージについては、取得可能な範囲で情報を表示できるよう変更予定。今回のエラーについては接続元MTAからのリードタイムアウトまたは切断によって発生している。以前発生した添付サイズが大きいメールを連続して送信した際にMailProxyオプション側の処理が遅くなったことで接続元MTAから切断されてしまった場合等に発生する。次期レベルアップにて改善予定。9/4に適用作業実施。	2014/9/4
312	2014/3/28	要望	以下のURLで、mysqlを使っているので、このURL宛の通信は、web-s1に固定するようにIPCOMiに設定を追加してください。 Www.kp.he.oita-u.ac.jp	IPCOM	3/31に設定追加済み。	2014/3/31

教室使用状況

システムA(センター1F・第1実習室)Windows7パソコン70台+1台

平成25年度・前期

	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月	メンテナンス	教・院1年 運動機能工学特論 岡内	経済 基礎演習 I (4/15のみ)		
火	工・1年 情報処理入門 本城		教・3年 データ分析と統計 大隈		教・1年 教育情報処理演習 谷野
水		工・1年 情報処理入門 本城	教・1年 教育情報処理演習 谷野	工・2年 建築CAD製図2 姫野	工・2年 建築CAD製図2 姫野
木	教・2年 情報処理演習 I 山下		教・1年 身体運動機能学 岡内	教・1年 情報処理入門 大岩	教・2年 教育メディアとコンピュータ 市原
金	工・3年 システム設計工学 岩本	工・3年 システム設計工学 岩本	工・3年 コンピュータプログラミング 富来	工・3年 コンピュータプログラミング 富来	

平成25年度・後期

	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月	工・3年 建築CAD製図 I 建築	工・3年 建築CAD製図 I 建築		工 数値解析演習 小田	
火	工・1年 情報処理入門 本城		工 CAD概論 池内(12/3・10・17)		教・2年 教育メディアとコンピュータ 市原
水	メンテナンス		教・経・医・工 マルチメディアとコミュニケーション 市原		
木	工・1年 情報処理 高坂				教・2年 教育メディアとコンピュータ 市原
金					工・2年 建築材料実験 大谷(12/13のみ)

教：教育福祉科学部 経：経済学部 工：工学部 医：医学部

※システムA-2(センター3F・第3実習室)Windows7パソコン10台 は自習室として開放

教室使用状況

システムB(センター2F・第2実習室) Windows7パソコン60+1台

平成25年度・前期

	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月	メンテナンス	工・院1年 流体機械特論 栗原		工・3年 プログラム言語演習 石松	工・1年 電気電子工学入門 近藤
火					
水	工・2年 建築環境工学Ⅰ演習 富来(4/17のみ)	工・2年 建築環境工学Ⅰ演習 富来(4/17のみ)			
木		経・工・医・全学年 情報処理入門 吉岡		教・1年 情報処理入門 大岩	
金	工・1年 エネルギー工学基礎 後藤(4/19のみ)	工・院1年 情報システム特論第1 吉田	工・1年 情報処理概論 松尾	工・3年 Cプログラミング 池内	工 デザイン実習 濱川

平成25年度・後期

	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月					
火			工・2年 計算力学 石松・田上	工・2年 伝熱応用設計 斉藤	工・2年 伝熱応用設計 斉藤
水	メンテナンス	工・院1年 生体運動解析法特論 岡内	工・3年 MOT特論Ⅲ 大井(12/11・18)	工・3年 MOT特論Ⅲ 大井(12/11・18)	
木	工・1年 情報処理 高坂	工・1年 情報処理入門 吉岡		工・3年 機械工学実験Ⅱ 石松	
金	工・1年 情報処理演習 高坂	工・1年 生体運動制御論 前田		教・2年 コンピュータと芸術 清水・久間	

教: 教育福祉科学部 経: 経済学部 工: 工学部 医: 医学部

教室使用状況

システム室C(教育福祉・情報教育システム室)Windows7パソコン32+1台

平成25年度・前期

	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月	教・院1年 情報教育特論 大岩			教・1年 基礎ゼミ(情報教育) 大岩・大隈	
火		教・2年 プログラミング言語演習II 大岩	教・3年 デジタル情報演習 大岩		
水		教・1年 基礎ゼミ(教科教育コース) 基礎ゼミ担当教員	教・1年 基礎ゼミ(発達教育コース) 藤田・鈴木・田中(洋)		
木		教・3年 情報科学II 大岩	教・3年 情報システムI 大岩	教・3年 計算物理学入門 藤井	
金		教・3年 知能情報処理 大隈		教・2年 コンピュータ 大隈	

平成25年度・前期

	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月		教・院1年 情報教育演習 大岩			
火		教・2年 データベース基礎 大岩	教・1年 プログラミングと言語 大岩		
水		教・1年 情報基礎演習 山下			
木				教・2年 教育情報科学 大岩・山下・大隈	教・2年 数値情報処理 山下
金		教・3年 情報通信 大岩		教・1年 プログラミング言語演習I 山下・大岩	

教：教育福祉科学部 経：経済学部 工：工学部 医：医学部

※システムD(教育福祉科学部)Windows7パソコン23+1台 は自習室として開放
 ※システムE(経済学部)Windows7パソコン50+1台 は自習室として開放

教室使用状況

システムF(教養教育棟・CALL教室)Windows7パソコン74+1台

平成25年度・前期

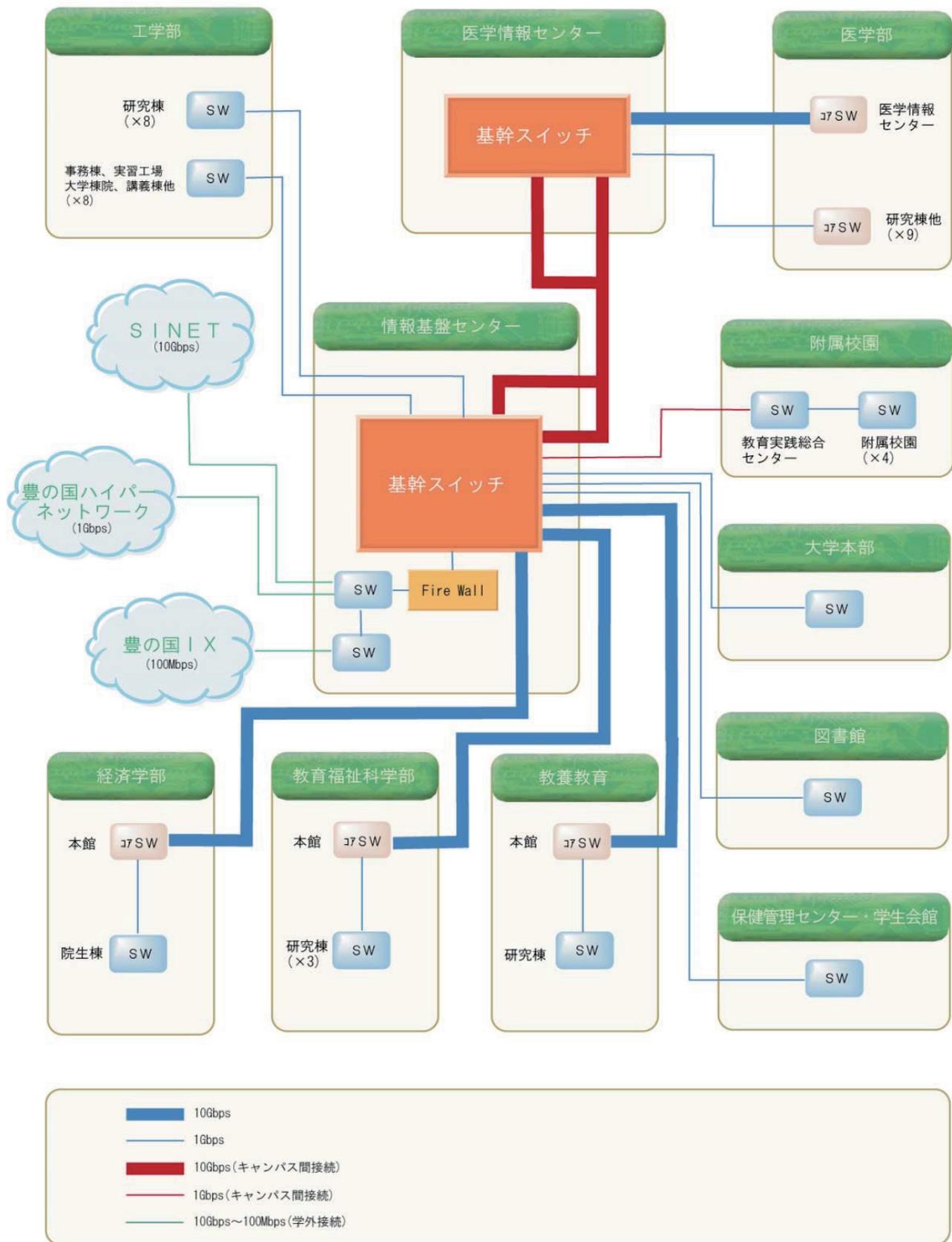
	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月	工・2,3,4年 基礎電磁気学 近藤			経・2年 総合英語Ⅲ 雲	経・2年 総合英語Ⅲ 雲
火		教・1年 オーラル・イングリッシュ 柳井			工・1年 物理学基礎 近藤
水	経・1年 基礎英語Ⅰ 中達	経・1年 基礎英語Ⅰ 中達	経・医・工・全学年 情報処理入門 本城		
木		経・工・全学年 情報処理入門 本城			経・1年 情報リテラシーⅡ 平川
金					

平成25年度・後期

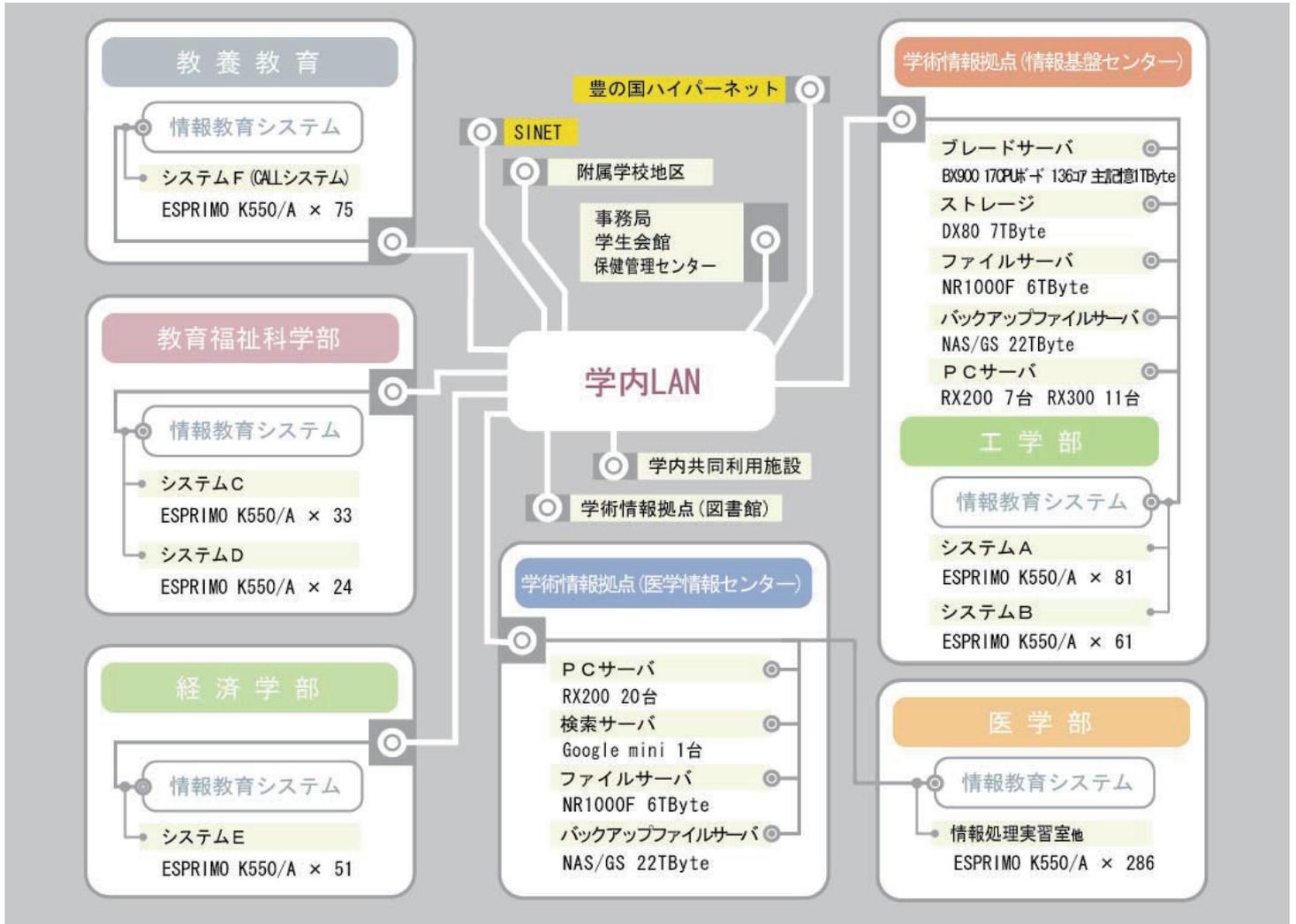
	I 9:00～10:30	II 10:40～12:10	III 13:10～14:40	IV 14:50～16:20	V 16:30～18:00
月			工・全学年 熱力学 近藤		経・1年 情報リテラシーⅡ 藤村
火		教・1年 オーラル・イングリッシュ 柳井			経・1年 情報リテラシーⅠ 松隈
水	経・1年 総合英語Ⅱ 中達	経・医・工・全学年 情報処理入門 本城	経・医・工・全学年 情報処理入門 本城		
木		経・工・全学年 情報処理入門 本城			経・1年 情報リテラシーⅡ 平川
金				教・2年 英語音声訓練・音声英語研究 柳井(染谷)	

教：教育福祉科学部 経：経済学部 工：工学部 医：医学部

キャンパスネットワークシステム構成図



基盤情報システム構成図



学術情報拠点

H26. 7. 1現在

役職名等	氏名	任期
拠点長	宮 町 良 広	H25. 10. 1～H27. 9. 30
副拠点長（医学図書館担当）	岸 田 哲 子	H26. 4. 1～H28. 3. 31
副拠点長（情報基盤センター担当）	吉 田 和 幸	H26. 4. 1～H28. 3. 31
副拠点長（医学情報センター担当）	島 岡 章	H26. 7. 1～H28. 6. 30

学術情報拠点運営会議 情報基盤専門委員会委員名簿

H26. 7. 1現在

役職名等	氏名	任期
拠点長	宮 町 良 広	H25. 10. 1～H27. 9. 30
副拠点長（情報基盤センター担当） 専任教員（情報基盤担当）	吉 田 和 幸	H26. 4. 1～H28. 3. 31
副拠点長（医学情報センター担当）	島 岡 章	H26. 7. 1～H28. 6. 30
情報基盤室長	真 鍋 正 規	H25. 11. 16～H27. 11. 15
協力教員（情報基盤担当）	池 内 秀 隆	H25. 11. 16～H27. 11. 15
教育福祉科学部 准教授	市 原 靖 士	H26. 4. 1～H28. 3. 31
経済学部 准教授	豊 島 慎一郎	H26. 4. 1～H28. 3. 31
工学部 准教授	戸 高 孝	H26. 4. 1～H28. 3. 31
医療情報部長	三 宅 秀 敏	H26. 4. 1～H28. 3. 31
医学部医学科 教授	谷 川 雅 人	H26. 4. 1～H28. 3. 31
医学部看護学科 教授	井 上 亮	H26. 4. 1～H28. 3. 31
学術情報課長	河 野 泰 久	

情報基盤室

H25. 11. 16現在

役職名等	氏名	任期
情報基盤室長	真 鍋 正 規	H25. 11. 16～H27. 11. 15
協力教員（情報基盤担当）	吉 田 和 幸	H25. 11. 16～H27. 11. 15
専任教員（情報基盤担当）	吉 田 和 幸	H25. 11. 16～H27. 11. 15
協力教員（情報基盤担当）	仲 野 誠	H25. 11. 16～H27. 11. 15
協力教員（情報基盤担当）	池 内 秀 隆	H25. 11. 16～H27. 11. 15

学術情報拠点運営会議 情報基盤専門委員会 広報部会委員

H26. 4. 1現在

役職名等	氏名	任期
副拠点長（情報基盤センター担当）	吉 田 和 幸	H25. 1. 1～H26. 12. 31
副拠点長（医学情報センター担当）	島 岡 章	H25. 1. 1～H26. 12. 31
教育福祉科学部 准教授	甘 利 弘 樹	H25. 4. 1～H26. 12. 31
経済学部 准教授	豊 島 慎一郎	H25. 1. 1～H26. 12. 31
工学部 准教授	池 内 秀 隆	H25. 1. 1～H26. 12. 31
医学部 准教授	下 田 恵	H25. 1. 1～H26. 12. 31
情報基盤センター技術職員	矢 田 哲 二	H26. 4. 1～H26. 12. 31

大分大学学術情報拠点(情報基盤センター)

利用ガイド(2014年度)

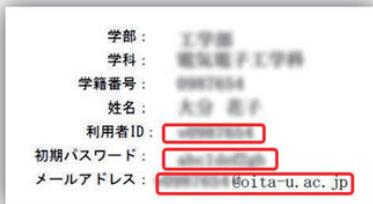
<http://www.cc.oita-u.ac.jp/>



1. 利用者IDカードについて

センターから、「利用者ID」と「初期パスワード」を印刷した名刺大の「利用者IDカード」が提供されます。

皆さんの所属の学部・学科で配布を受けてください。



2. 利用者IDとパスワードで利用可能なシステム

2-1. 情報教育システム



【1】実習室パソコンの利用

実習室のPCを起動すると、下図の画面が表示されます。
“利用者IDカード”に記載されている、利用者IDと初期パスワードを入力してください。

初回利用時には、必ず初期パスワードの変更が必要です。
画面に従い、入力条件に注意し、パスワード変更を行ってください。



【2】実習室プリンターの利用

・無料印刷上限値 5,000 ポイントが付与されています。
(白黒:10 ポイント/枚、カラー:50 ポイント/枚)

・印刷ポイント確認方法

実習室でパソコンにログインすると“Personal Counter”が表示されますので、確認してください

※情報基盤センター3F第3実習室のみ、カラープリント可能。

●上限値を増やすには・・・

大学生協(書籍・パソコンカウンター)で、
プリンタ用紙の引換券(500P/400円または100P/100円)
を購入し、引換券と学生証を持って情報基盤センター事務室
にお越しください。(平日9:00~12:00、13:00~16:00)

窓口：情報基盤センター1階 事務室(平日9:00~16:00)

電話：内線 7985 (外線からは 097-554-7985)

FAX：内線 7990 (外線からは 097-554-7990)

Mail: center@oita-u.ac.jp

Web: <http://www.cc.oita-u.ac.jp/toiawase.html>

(お問い合わせフォーム) **E**

2-2. 電子メール(DEEPMail)の利用

【1】電子メールアドレスについて

あなたの利用者 ID @oita-u.ac.jp

【2】“DEEPMail”とは

DEEPMail は、全学での推奨メールサービスです。
ブラウザ(閲覧ソフト)から利用できる電子メールソフト
です。どのパソコンやモバイル端末からでも DEEPMail
の機能を利用できます。

【3】“DEEPMail”利用方法

ブラウザを起動し、情報基盤センターHPの「Web メール」を
クリックします。



モバイルはこちら



下図の画面が表示されますので、
“利用者ID”と変更した“パスワード”を入力し、ログイン
してください。



【4】その他

- ・サーバでのメールの保管期間は 180 日間となっています。
保管用のフォルダを作成し、受信トレイからメールを移動
すれば、在学期間中はサーバにメールを保存しておくことが
できます。
- ・携帯電話への着信通知設定をしておくとう便利です。
- ・添付ファイルは、マナーとして 5Mbyte 以内にしましょう。
5Mbyte を超えるファイルは、DEEPMail オプションの
“Web ファイル機能”を利用しましょう。

2-3. e ラーニングの利用について

【1】“WebClass(授業補助教材)”の利用方法

ブラウザを起動し、情報基盤センターHPの「WebClass」を
クリックします。



“利用者ID”と変更した“パスワード”を入力し、ログイン
してください。

< コンテンツについて >

コンテンツとして、“INFOSS 情報倫理”および授業で
利用するものがあります。

“INFOSS 情報倫理”は、大分大学に所属する人は誰でも利用
できます。早い機会に学修して、情報セキュリティの基礎を身に付
けておきましょう。

授業で利用するコンテンツに関しては、授業担当の先生より

指示があります。

- 【2】“ALC NetAcademy2(英語教材)”の利用方法
ブラウザを起動し、情報基盤センターHPの「ALC」をクリックします。



“利用者ID”と変更した“パスワード”を入力し、ログインしてください。

＜コンテンツについて＞

コンテンツとして、スタンダードコース、初級中級コース、技術英語基礎コース、医学英語基礎コースの4コースがあります。大分大学に所属する人は誰でも利用できます。

本教材を利用して、TOEIC等、英語の検定試験にチャレンジしてください。Internet Explorer で利用してください。

なお、英語の講義で、本システムを利用することがあります。その際は、先生の指示に従ってください。

2-4. 無線LANの利用について

【1】無線LANのアクセスポイントと設定値について

ESSID	暗号化	事前共有キー
20100ITA1	WPA2/AES	OITAUNIVERSITY1592 (半角大文字です！)
20100ITA2		
20100ITA3		
20100ITA4		
20100ITA5		

※設定方法は各パソコン等の無線LANの説明書をご覧ください。

自分のパソコンを大学で使用する場合、無線LANで接続できます。

本学の“キャンパスネットワークシステム”では上記のESSIDのアクセスポイントが設置されています。これらのアクセスポイントは学内各所に設定されていますので上記の設定値を参照して利用してください。

利用の都度、認証サーバにより利用者IDとパスワードで認証を行います。

注)利用するパソコンはワクチンソフトが必須となっています。

注)モバイルルータ、テザリングなどは、アクセスポイントとの干渉を防ぐため、サービスの停止または電源を切るなどしてください。

2-5. CAMPUS SQUARE(教務情報システム)について

【1】“CAMPUS SQUARE(教務情報システム)”の利用方法
ブラウザを起動し、情報基盤センターHP下段の「CAMPUS SQUARE」をクリックします。



“利用者ID”と変更した“パスワード”を入力し、ログインしてください。

- ・履修登録や成績照会などのシステムです。
- ・システムに関するお問い合わせは、教育支援課へ。

3. システム利用上の注意

3-1 情報教育システム室(実習室)の利用について

- (1) 教育・研究目的以外の使用はできません。
- (2) 授業時間中は受講者以外の立入は禁止です。
- (3) 埃などから機器を守るため、窓は常に閉めておくようにしてください。
- (4) 飲食は指定された場所で行います。
- (5) 自習利用時間中であっても、携帯電話による通話はしないでください。

- (6) パソコン等使用機器に異常があった場合は、事務室まで速やかに連絡してください。(事務室 554-7985)
- (7) パソコン等へのソフト組み込みや許可されていない機器の接続は禁止です。また、各自のドキュメントフォルダ以外には、ファイルを作成しないでください。

3-2 電子メールの利用について

- (1) 自分のメールアドレス(利用者ID)を他人に使用させてはいけません。
- (2) 不審な添付メールは開かないようにしてください。
- (3) 容量のファイルをメールに添付しないでください。(5MB以内。ただし携帯電話へ送信する場合は、1MB以内。)
- (4) 不要メールは削除、必要なメールはファイルに保存するなどして既読メール、送信済メールは随時サーバから削除するようにしてください。

3-3 インターネットの利用について

- (1) 出所が定かでない外部記憶メディアをパソコンに挿入しアクセスすることは、ウィルスに感染している場合もあり大変危険です。中身を確認する前にウイルスチェックを行うようにしてください。
- (2) インターネットは匿名ではありません。自分の行動に責任をもって利用する心がけてください。

3-4 パスワードの管理について

- (1) センター発行のパスワードは、銀行の暗証番号と同じように大切なものです。定期的に変更して、管理には十分注意してください。
- (2) 万が一、パスワードを忘れたら、学生証持参のうえ、本人が情報基盤センター事務室までお越しください。

4. 情報基盤センターホームページ

<http://www.cc.oita-u.ac.jp/>



全ての情報は情報基盤センターホームページにて、詳細を公開しています。

実習室のPCにログイン後表示される「インフォメーション」も随時更新していますので、確認しましょう！

※一部、学内制限となっています。ご注意ください。

各種申請書

情報基盤センターが提供する各種サービスの利用にあたっては、下記の手続きが必要になります。

利用申請は、申請書にて申し込みいただく場合と Web から申し込みいただく場合の 2 通りに分かれています。申請書様式は以下のいずれかから入手できます。

- ・情報基盤センター事務室窓口
- ・情報基盤センターWeb ページ “<http://www.cc.oita-u.ac.jp/>” から、各種申請書のフォームまたは PDF ファイルへのアクセス

(1) 「プリンタ利用申請書」(様式第 1 号)

サービス：情報基盤センターのカラープリンタ (コピー機)・大判プリンタ・情報教育システム室 (A～F) 学生用プリンタを利用することができます。

申請対象者：本学教職員

備考：詳しくは『情報基盤センターのプリンタ利用に関する手引き』をご覧ください。

(2) 「固定 IP アドレス申請書」(様式第 2 号)

サービス：ネットワークに情報機器を接続するため、固定 IP アドレス/ホスト名の新規割当て、変更、終了 (抹消) を行います。

申請対象者：本学教職員

備考：変更の場合、その内容を具体的に備考欄に記述してください。設置者を変更する場合は新管理者を申請者として申請し、現管理者の署名、捺印を備考欄に記述してください。

(3) 「実習室利用申請書」※Web フォーム

サービス：本学の教育課程に基づく授業に関連した情報処理教育で、情報基盤センター施設を利用することができます。

申請対象者：授業を担当する本学教職員

学外者が授業を担当する場合は、受入責任者

備考：毎年 1 月頃に翌年度の定期利用の受付を行いますが、情報教育システム室の利用時間が競合する場合には、利用時間を移動するなどセンターで調整することがあります。1 月末をめぐりに調整を行い申請者に通知します。なお、調整終了後は先着順で受付を行います。

(4) 「WebClass コース作成申請書」※Web フォーム

サービス：WebClass でコースを作成することができます。

申請対象者：本学教職員

学外者がコースを開設する場合は、受入責任者

備考：コースは年度毎に管理されますので、年度更新する場合は、新規申請で新コースを開設するかコースの再利用作業が必要になります。
各種著作物のデータを扱う際には、著作権を侵害しないよう十分に注意してください。

(5) 「ワクチンソフト利用申請書」※Web フォーム

サービス：ワクチンソフト Symantec Endpoint Protection を利用することができます。

申請対象者：本学教職員

備考：ワクチンソフトを最新の状態で使用することは、学内LANに接続するための必須条件です。適切な設定を行い、常時ウイルスのチェックを行ってください。

(6) 「ホスティングサービス利用申請書」(様式第3号)

サービス：センターのサーバにホームページなどのコンテンツにおいて、ホスティングサービスを利用することができます。

申請対象者：本学教職員 ※管理者(申請者)は、十分な知識・技術がある方に限ります。

備考：教育研究利用を目的とする「組織」での利用を原則とし、個人での申請はできません。サーバ(共有サーバ方式)の管理権限(root)は情報基盤センターが所有し、申請者は本センターが発行する管理者権限の範囲で構築を行います。

(7) 「ファイアウォール開放設定申請書」(様式第4号)

サービス：学内にサーバを設置し、学外に向けて公開するなど、ファイアウォールでの学外との通信制限を解除することができます。

申請対象者：本学教職員

備考：開放するポート番号によっては、「理由書」の提出が必要な場合があります。

(8) 「サブドメイン名申請書」(様式第5号)

サービス：サブドメイン名の割当てを受けることができます。

申請対象者：本学教職員

備考：本学を代表するサーバとなりますので、命名の際はご留意ください。

(9) 「サブネットワーク申請書」(様式第6号)

サービス：学内の建物内に独自に支線ネットワークを敷設し、IPネットワークアドレスの割当てを受けることができます。

申請対象者：本学教職員

備考：DHCPサーバを利用して情報機器を支線ネットワークに接続するときは、IPアドレスの必要個数を申請し、割当てを受けてください。支線ネットワークの運用管理及び保守は各建物を管理する部局が行い、複数の部局にまたがるときは、その部局間で協議し責任部局を決めるものとします。支線ネットワークの維持、設置及び変更に要する経費は、当該部局が負担するものとします。

(10) 「無線 LAN アクセスポイント設置申請書」(様式第 7 号)

サービス：無線 LAN アクセスポイントを設置することができます。

申請対象者：本学教職員

備考：必ず暗号化の設定をして運用を行ってください。WEP、WPA、WPA2 と呼ばれる暗号化方式がありますが、WEP はセキュリティ強度が弱く、アクセスポイントが不正に利用される可能性があるので使用しないでください。また、WEP しか利用できない機器も WPA2 対応の機器に更新するよう努めてください。

(11) 「一時インストール申請書」(様式第 8 号)

サービス：センターの管理するシステムへ教育用ソフトウェアをインストールすることができます。

申請対象者：本学教職員

備考：当該ソフトウェアが有償の場合、その経費負担者の署名、捺印を必要とします。遅くとも当該ソフトウェアの使用開始の 1 ヶ月前までに申請してください。

(12) 「メーリングリスト申請書」(様式第 9 号)

サービス：メーリングリストの作成・管理をすることができます。

申請対象者：本学教職員

備考：DEEPMail で登録したメーリングリストの管理ができるようになります。

(13) 「共通スケジュール利用申請書」※Web フォーム

サービス：DEEPMail のスケジュール機能において、研究室などの小グループのメンバー間で共有して利用できる共通スケジュールの作成・管理をすることができます。

申請対象者：本学教職員

備考：作成された共通スケジュール(スケジュール名)は、大分大学の学生を含む利用者全体に一覧表示されますが、スケジュール内容の表示は、メンバー(閲覧権限や登録権限を与えた利用者)のみに制限されます。

(14) 「利用者 ID の利用停止申請書」※Web フォーム

サービス：利用者 ID の利用を終了します。

申請対象者：本学教職員

備考：退職などで利用を終了される方はすみやかに申請願います。なお、定年退職される方は事前にメール等でご連絡いたします。

挟間キャンパス（医学情報センター）の利用案内

挟間キャンパスでの基盤情報システムの利用のしかたは、医学情報センターのホームページに記載しています。 <http://med.oita-u.ac.jp/mic/>

1. 利用申請

(1) 利用者（個人）登録申請

基盤情報システムを利用したい方は、オンラインで利用申請を提出し許可を受けてください。

申請が承認・登録された後申請者に ID とパスワードを学内便で送付します。学部学生・大学院学生は入学時に学生用 ID を発行しますので申請する必要はありません。

(2) 利用者（グループ）登録申請

学会やサークルなどのメールアドレスを作りたい場合はこの申請をしてください。

(3) 端末接続申請

パソコンやプリンタ等の機器を LAN に接続したい場合はオンラインで設置申請を提出し、許可を受けてください。「挟間キャンパスの情報ネットワークに接続する機器の満たすべき技術的基準」を遵守してください。セキュリティ対応が行われていないパソコンは接続を許可しません。

(4) ワクチンソフト利用申請

ワクチンソフトの利用は必須です。基盤情報システムでワクチンソフトを無償で提供しています。オンラインで申請をするとダウンロードとインストールのしかたがメールアドレス宛に送付されます。

(5) ワンディアアカウント（ゲスト ID）申請

来客や研究会、短期留学生などで持込んだパソコンを LAN に接続するためのアカウントを発行します。職員が代理でオンラインで申請すればメールで ID とパスワードがリアルタイムに送付されます。

2. ネットワーク接続方法

(1) ユーザ認証

1日1回 LAN 接続時に ID とパスワードで認証を行って利用します。

(2) 端末認証

端末接続許可あるいはワンディアアカウントがないと LAN に接続できません。

(3) 無線の利用

挟間キャンパスのほぼ全域で無線 LAN が利用できます。

(4) 利用制限

挟間キャンパスから学外への利用は HTTP と HTTPS だけに制限されています。またキャンパス外に接続するときにはプロキシを経由します。キャンパス外から内部の機器への接続はできません。

3. 利用相談

ネットワーク・メールトラブル・ウイルス駆除等のご相談は内線[6231, 6078]またはメール(micenter@oita-u.ac.jp)にてお願いします。

4. 学生が利用できるパソコン

情報処理実習室 120 台、自己学習室 60 台、チュートリアル教室 26 台

臨床講義棟ホール 20 台、臨床大講義室 60 台、その他（看護学科棟資料室など）36 台